



徳島大学

環境防災研究センター年報

第16号

2020年3月



徳島大学環境防災研究センター

Research Center for Management of Disaster and Environment

序文



昨年 10 月 12 日の 19 時前に伊豆半島に上陸し、東日本を縦断した台風第 19 号は、関東甲信越と東北地方に甚大な被害をもたらしました。この台風による死者・行方不明者は 107 名（災害関連死 7 名、10 月 25 日からの豪雨による被害者を含む）で、台風災害としては 2011 年に紀伊半島を襲った台風 12 号以来の大災害となりました。特に、この台風では多くの流域で計画規模と同程度かそれ以上の降雨を記録し、国管理の河川で 14 カ所、県管理の河川で 128 カ

所、計 142 カ所で堤防決壊が発生しています。これだけの数の破堤が生じることは経験したことのないような事態と言えます。この台風は 10 月 6 日に南鳥島近海で発生し、平年より高い海水温の海域を移動する中で 24 時間に 77hPa も気圧低下する異常な発達を遂げ、一時は中心気圧が 915hPa のスーパータイフーンのレベルまで発達しました。227 名の犠牲者を出した一昨年（平成 30 年）7 月豪雨、広域的な停電被害をもたらした令和元年房総半島台風（台風第 15 号）など最近の風水害は一生に一度、経験するかしないかのレベルになってきたようです。まさに地球温暖化の影響が明確現れてきたと言えるでしょう。

災害調査を通して、被災のメカニズムを理解し、効果的な防災・減災対策を社会に提供することを大切にしている当センターでは、本年度も昨年 8 月に起こった九州北部豪雨（佐賀水害）、台風第 19 号災害、10 月 25 日からの豪雨災害等に調査員を派遣し、被災原因の究明、地域の復旧・復興過程の観察などを行いました。その上で随時、調査報告会を開催して皆様にお伝えした他、毎月 1 回徳島大学工業会館で開催している「とくしま大学環境防災 Café」でも折にふれ、話題提供させていただいています。

私たちにとって深刻な被害をもたらす南海トラフ地震の発生確率は 10 年以内で 30%程度、20 年以内で 50~60%（2020 年 1 月時点）と発表されています。その時は毎年、確実に近づいています。また、全国各地で発生する活断層型地震や近年、厳しさを増してきた風水害を考えあわせれば、「自然災害の時代」と言えるでしょう。こうした自然災害による被害をいかに軽減するか、当センターが果たすべき役割は年々増大していると感じております。

本センターの特徴は防災関連の研究に加えて、自然生態系を守るための研究と社会活動を大切にしているところにあります。今年度も昨年度に引き続き「生物多様性とくしま会議」や「みなみから届ける環づくり会議」の運営・活動の支援、「スマホ生きもの調査」などを住民や学外の研究者とともに進めています。

このたび、第16号の徳島大学環境防災研究センター年報を発刊し、私どもの研究と社会貢献に係る活動の一端を紹介させていただきます。この16年間、国、地方自治体、関連企業、ならびに本学から多大なご支援を得て、順調に事業・活動実績を積み重ねてまいることができました。

当センターには防災研究部門、環境研究部門、災害医療部門、危機管理研究部門の4部門で活動を行っています。現在は6名の専任教員（教授2名、准教授1名、講師1名、助教1名、特任准教授1名）に加えて、社会産業理工学研究部と医歯薬研究部所属の併任教員32名、客員教員10名の計48名で活動しております。

この場をお借りして、関係各位の皆様これまでいただきましたご支援とご協力に感謝申し上げますとともに、今後とも引き続き各方面からのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年3月

徳島大学環境防災研究センター
センター長 中野 晋

徳島大学環境防災研究センター 年報

第16号

目次

I 目的・組織

1. はじめに	1
2. 目的	1
3. 組織と運営	2

II 2019年度活動状況

1. 運営委員会等関係	
1. 1 運営委員会	3
2. 主催・共催等事業	
2. 1 主催事業	7
2. 2 共催・協力事業	12
2. 3 その他	13
3. 調査	
3. 1 災害調査	14
3. 2 聞き取り調査	15
3. 3 その他	16
4. 社会貢献	
4. 1 外部委員等	18
4. 2 講師派遣	23
4. 3 支援・協働	38
4. 4 連携協定	39
4. 5 その他	39
5. 研究	
5. 1 研究クラスター	41
5. 2 学長裁量経費	41
5. 3 受託研究	42
5. 4 共同研究	44
5. 5 受託事業	46
5. 6 助成金	47
5. 7 寄付金	47
5. 8 その他	48
6. 研究業績	
6. 1 著書	49
6. 2 論文	49
6. 3 研究発表等	53
6. 4 受賞・表彰	62
6. 5 その他	62

III 徳島大学環境防災研究センター規則	63
----------------------	----

I. 目的・組織

1. はじめに

徳島大学環境防災研究センターは、環境と防災に関わる諸問題を文理両面から総合的に研究するとともに、研究成果を活用した地域連携ならびに地域貢献事業を推進する学内共同教育研究施設として、全学的な協力・支援体制のもと2004年4月1日に発足しました。

2. 目的

南海トラフ地震は南海トラフ沿いを震源域とするプレート境界型の巨大地震で、10年以内に発生する確率は20～30%程度、20年以内に発生する確率は50～60%とされています。徳島県では、この地震による津波災害、構造物被害、土砂災害等への対策や地震後の人的・物的被害に対する短期・長期的支援や復旧活動に関わる社会的、医療的問題等、早急に解決しなければならない課題が山積しています。

他方、前世紀後半における人間活動の急激な拡大や地球温暖化の進行が世界的な異常気象をもたらし、地球規模で見れば洪水・渇水災害、異常高・低温災害、強風・竜巻災害、斜面災害等が昨今、日常的に発生しています。さらには、大気・土壌・地下水汚染など化学物質に由来する環境災害も依然として深刻な状況にあります。

このように、災害危険度の増大や災害形態の変貌等、いわゆる負の遺産の蓄積が明白な中で、わが国では、安全・安心な社会を構築し、次世代に引き継ぐために、産・官・学一体となって防災対策ならびに危機管理体制の確立と充実に向けた機運が高まってきています。

一方、防災対策と自然環境の保全が往々にして対立の構図を描く点を見逃すわけにはまいりません。すなわち、防災対策などの人為作用が自然環境系とくに生態系に大きいダメージを与え、しばしば社会的な批判を浴びてきた点です。今後の防災対策では、その実効性の追求は勿論であります。自然を尊重し、環境との共生を図ることが重視されなければなりません。

以上のような防災と環境の問題を合理的に解決するためには、関連する学術分野が単独に個別課題の研究の高度化を図るだけでは不十分です。課題の本質からして、工学分野、理学分野、人文・社会科学分野、医・薬学分野など、広範な学術分野間の有機的な連携と協働が不可欠です。さらに、これらの研究成果を広く学会ならびに社会に発信するとともに、とくに地域性の強い課題については、その解明と解決に向けて具体的かつ積極的な支援を行ってゆく必要があります。

徳島大学環境防災研究センターでは、以上のような観点より、

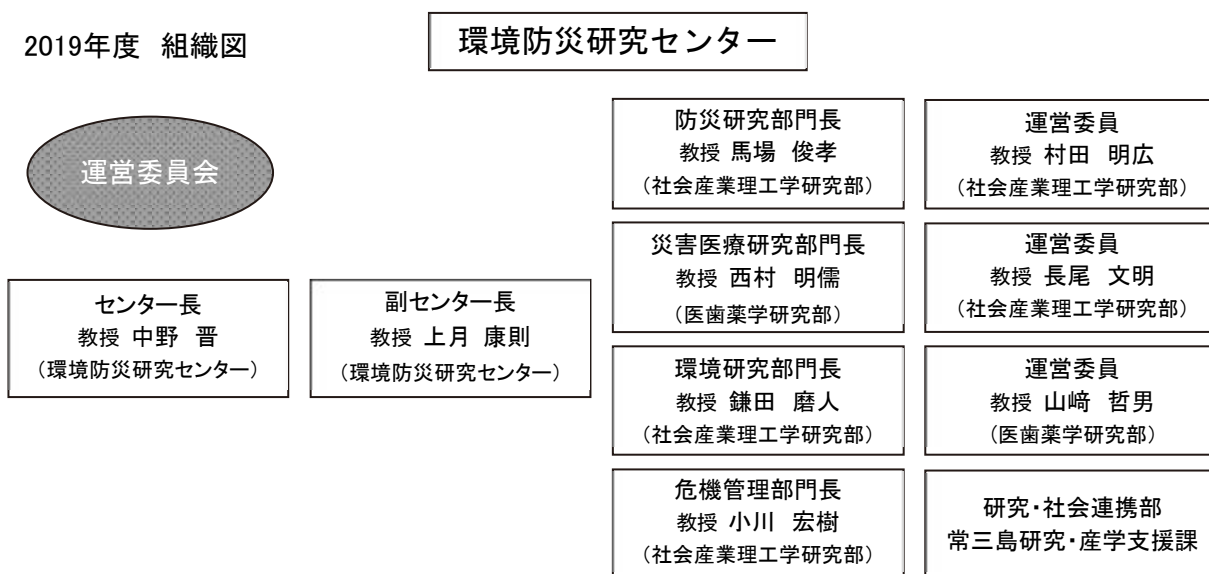
- ①地域の防災・環境・危機管理に関連する研究の高度化、
- ②地域の防災・環境・危機管理に関連する学内分野の連携・協働体制の形成と支援、
- ③研究成果を活用した地域貢献・支援活動の推進、
- ④地域の防災・環境関連情報の集積・管理・発信とその有効利用法の開発、

を推進する文理融合型の研究活動拠点となることを目的としています。

3. 組織と運営

センターにはセンター長、副センター長のもとに4部門（組織図参照）を置き、研究と地域連携事業を推進することとしています。2007年度からは全学共通教育の中で徳島大学防災リーダー養成講座として科目提供を行っている他、2013年度からは大学院先端技術科学教育部において、四国防災・危機管理プログラムを提供するなど、研究成果を教育に活かす活動も行っています。センターの運営全般に関わる事項については、正・副センター長と4名の部門長、さらにその他運営委員会が認めた者を加えて構成する運営委員会が所掌し、事務一般は、研究・社会連携部常三島研究・産学支援課が担当しています。全学から期限付きで招致された教員からなるプロジェクト推進チームで多くの研究・事業プロジェクトを精力的に進めています。

本センターの2019年度の運営体制（2020年3月1日時点）は次図のとおりです。



防災研究部門	三輪 昌史 准教授	環境研究部門	山本 裕史 客員教授	金井 純子 助教
馬場 俊孝 教授	中田 成智 准教授	鎌田 磨人 教授	小串 重治 客員准教授	川崎 克寛 特別准教授
中野 晋 教授	青矢 睦月 准教授	上月 康則 教授	渡辺 雅子 客員准教授	宇野 宏司 客員准教授
村田 明広 教授	田口 太郎 准教授	浜野 龍夫 教授	西田 貴明 客員准教授	坂東 淳 客員准教授
長尾 文明 教授	内藤 直樹 准教授	奥嶋 政嗣 教授		三上 卓 客員准教授
武藤 裕則 教授	山中 亮一 講師	河口 洋一 准教授	危機管理研究部門	徳永 雅彦 客員准教授
安間 了 教授		山城 考 准教授	小川 宏樹 教授	黒崎 ひろみ 客員准教授
矢部 拓也 教授	災害医療研究部門	佐々木 千鶴 准教授	中野 晋 教授	
山本 真由美 教授	西村 明儒 教授	飯山 直樹 特任准教授	上月 康則 教授	技術スタッフ
蔭 景彩 准教授	佐藤 健二 教授	山中 亮一 講師	山中 亮一 講師	楠 則子 技術補佐員
西山 賢一 准教授	内海 千種 准教授	渡辺 公次郎 助教	光原 弘幸 講師	平田 順子 技術補佐員
田村 隆雄 准教授	主田 英之 准教授	尾野 薫 助教	畠 一樹 講師	朝波 史香 技術補佐員
上野 勝利 准教授		中西 敬 客員教授	湯浅 恭史 助教	原 真希 技術補佐員

II 令和元年度活動状況

1. 運営委員会等関係

1. 1 運営委員会

第1回運営委員会

- 1) 開催日 2019年4月1日(月) [環境防災研究センター]
- 2) 議題
 - (1) 客員教員の選考について
 - (2) 共同研究の受入について
 - (3) 専門研究員受入期間の変更について
 - (4) 四国放送株式会社との「徳島県域における防災啓発推進に関する相互協力についての覚書」について
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告(平成31年3月)及び今後の予定について
 - (2) 第12回とくしま大学防災Caféの実施について
 - (3) 第7回防災・危機管理人材養成シンポジウムの実施について

第2回運営委員会

- 1) 開催日 2019年5月13日(月) [環境防災研究センター]
- 2) 議題
 - (1) 客員教員の選考について
 - (2) 2019年歴史地震研究会(徳島大会)での後援名義利用について
 - (3) とくしま生物多様性活動認証機構への協力について
 - (4) 部門スタッフの推薦について
 - (5) 間接経費配分割合について
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告(平成31年4月)及び今後の予定について
 - (2) 徳島大学環境防災研究センター設立15周年記念シンポジウムについて
 - (3) 受託事業の受入について
 - (4) 受託研究の受入について
 - (5) 第1回とくしま大学防災Caféの実施について
 - (6) 運営委員会の年間予定について

第3回運営委員会

- 1) 開催日 2019年6月10日(月) [環境防災研究センター]
- 2) 議題
 - (1) 共同研究の受入について
 - (2) 客員教員の選考について
 - (3) 「土木学会第48回環境システム研究発表会」に係る共催について

3) 報告事項

- (1) 事業報告（令和元年5月）及び今後の予定について
- (2) 寄附金の受入について
- (3) 受託研究の受入について
- (4) 徳島大学環境防災研究センター設立15周年記念シンポジウムの実施について
- (5) 第2回とくしま大学防災Caféの実施及び次回開催について
- (6) 社会産業理工学研究交流会の出展者について

第4回運営委員会

- 1) 開催日 2019年7月1日（月）[環境防災研究センター]
- 2) 議題
 - (1) 日本地球掘削科学コンソーシアム（J-DESC）の入会について
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告（令和元年6月）及び今後の予定について

第5回運営委員会

- 1) 開催日 2019年8月5日（月）[環境防災研究センター]
- 2) 議題
 - (1) 共同研究の受入について
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告（令和元年7～8月）及び今後の予定について
 - (2) 第3回・第4回とくしま大学防災Caféの実施について

第6回運営委員会

- 1) 開催日 2019年9月2日（月）[環境防災研究センター]
- 2) 議題
無し
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告（令和元年8月）及び今後の予定について
 - (2) 第5回とくしま大学防災Caféの実施について
 - (3) 徳島県防災・減災キャラバン（10月以降）について

第7回運営委員会

- 1) 開催日 2019年10月7日（月）[環境防災研究センター]
- 2) 議題
 - (1) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会の開催について
 - (2) 地域継続シンポジウムの開催について（追加議題）
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告（令和元年9月）及び今後の予定について

- (2) 受託研究の受入について
- (3) インセンティブ経費の配分について
- (4) 第6回とくしま大学防災 Café の実施について
- (5) 2019年度九州北部豪雨調査速報会の実施について

第8回運営委員会

- 1) 開催日 2019年10月15日(火) [電子メール会議]
- 2) 議題
 - (1) 令和元年度インセンティブ経費の使用について

第9回運営委員会

- 1) 開催日 2019年10月21日(月) [電子メール会議]
- 2) 報告事項
 - (1) 寄付金の受入について

第10回運営委員会

- 1) 開催日 2019年10月30日(水) [電子メール会議]
- 2) 議題
 - (1) 共催名義の使用について

第11回運営委員会

- 1) 開催日 2019年11月11日(月) [環境防災研究センター]
- 2) 議題
 - (1) 共同研究の受入について
 - (2) 令和元年10月豪雨災害調査報告会の開催について
 - (3) とくしま大学環境防災 Café の課題と改善案について
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告(令和元年10月)及び今後の予定について
 - (2) 第7回とくしま大学防災 Café の実施及び次回開催について
 - (3) とくしまの海シンポジウムの実施について

第12回運営委員会

- 1) 開催日 2019年12月2日(月) [環境防災研究センター]
- 2) 議題
 - (1) 共同研究の受入について
 - (2) 徳島県災害ケースマネジメントシンポジウムの開催について
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告(令和元年11月)及び今後の予定について
 - (2) 第8回とくしま大学防災 Café の実施及び次回開催について

- (3) 地域継続シンポジウムの実施について
- (4) 令和元年10月豪雨災害調査報告会の実施について

第13回運営委員会

- 1) 開催日 2020年1月7日(火) [環境防災研究センター]
- 2) 議題
無し
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告(令和元年12月)及び今後の予定について
 - (2) 第9回とくしま大学防災Caféの実施及び次回開催について
 - (3) 徳島県防災・減災キャラバンの続編(洪水編)の実施に向けた協議について

第14回運営委員会

- 1) 開催日 2020年2月3日(月) [環境防災研究センター]
- 2) 議題
 - (1) 徳島県及び国立大学法人徳島大学の連携協力に関する協定について
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告(令和2年1月)及び今後の予定について
 - (2) 第10回とくしま大学防災Caféの実施及び来年度の計画について

第15回運営委員会

- 1) 開催日 2020年3月2日(月) [環境防災研究センター]
- 2) 議題
 - (1) 令和2年度環境防災研究センター運営委員会委員について
 - (2) 客員教員の選考について
 - (3) 令和2年度部門スタッフについて
- 3) 報告事項
 - (1) 事業報告(令和2年2月)及び今後の予定について
 - (2) 令和2年度とくしま大学環境防災Caféスケジュールについて
 - (3) 平成30年度入学四国防災・危機管理プログラム修了者について

第16回運営委員会

- 1) 開催日 2020年3月27日(金) [電子メール会議]
- 2) 議題
 - (1) 人材の相互交流に関する協定について
 - (2) 専門研究員の受入について
 - (3) 令和2年度部門スタッフについて

2. 主催・共催等事業

2. 1 主催事業（事業名，日時，場所，内容，参加人数 など）

1) 令和元年度徳島県地域防災推進員養成研修（長期講座）

日 時：2019 年4 月10 日～7 月31 日

場 所：徳島大学教養教育5号館302・303教室

内 容：防災士養成研修講座

受講生：35 名，修了生 34 名

2) とくしま大学環境防災 Café

場 所：徳島大学工業会館

・第1回 中野 晋「西日本豪雨から学ぶ」

中西 敬「環境と防災の両立について考える～堤防強化と藻場の造成・サンゴの増殖を例に～」

日 時：2019 年4 月25 日（木）18：00～20：00

参加者：52 名

・第2回 湯浅 恭史「火を使わない非常食グルメ」

村田 明広「熊本県の布田河-日奈久断層帯と四国の中央構造線断層帯」

日 時：2019 年5 月23 日（木）18：00～20：00

参加者：65 名

・第3回 安間 了「ノアの洪水伝説は荒唐無稽か？」

金井 純子「障がい者の防災対策」

日 時：2019 年7 月4 日（木）18：00～20：00

参加者：45 名

・第4回 馬場 俊孝「徳島県の歴史地震被害地図」

坂東 淳「徳島県復興指針について」

日 時：2019 年7 月25 日（木）18：00～20：00

参加者：68 名

・第5回 山中 亮一「沿岸域におけるグリーンインフラについて」

小串 重治「わが国における森林管理の変遷」

日 時：2019 年8 月22 日（木）18：00～20：00

参加者：43 名

・第6回 山本 真由美「震災時の弱者支援について Part2」

中田 成智「防災・減災のための ICT 利活用」

日 時：2019 年9 月26 日（木）18：00～20：00

参加者：43 名

・第7回 中野 晋「2019 年台風第19号浸水被害調査(速報)」

光原 弘幸「楽しみながら学ぶ防災」

日 時：2019 年10 月24 日（木）18：00～20：00

参加者：41 名

- ・第8回 西山 賢一「土砂災害の記憶と伝承について」
内藤 直樹「徳島における世界農業遺産の登録と保全について」
日 時：2019年11月28日（木）18：00～20：00
参加者：37名
- ・第9回 黒崎 ひろみ「労働災害のリスクマネジメント」
佐藤 健二「被災者心理の理解とケア」
日 時：2019年12月26日（木）18：00～20：00
参加者：37名
- ・第10回 上月 康則「四国防災八十八話について」
鎌田 磨人「グリーンインフラ生態系を活かした防災・地域創生」
日 時：2020年1月23日（木）18：00～20：00
参加者：46名

3) 徳島大学環境防災研究センター設立 15 周年記念シンポジウム

- 「安全・安心な社会を紡ぐ～平成から令和へ～」
日 時：2019年5月18日（土）13：30～16：30
場 所：常三島けやきホール
特別講演：河田 恵昭（関西大学特別任命教授）「21世紀の国難を乗り切るために」
報 告：馬場 俊孝，西村 明儒，鎌田 磨人，小川 宏樹「これまでの活動と今後の計画について」
参加者：200名

4) 徳島県企業防災推進委員会 BCP 研究部会

- 座 長：中野 晋
講 師：湯浅 恭史
主 催：徳島大学環境防災研究センター，徳島県商工観光労働部商工政策課
- ・第1回「企業の復旧対応シミュレーションゲーム」
日 時：2019年5月23日（木）14：00～16：00
場 所：徳島大学工業会館
講 師：日亜化学工業株式会社 瀬山 淳
参加者：14名
 - ・第2回「中小企業強靱化への取り組み」
日 時：2019年7月25日（木）14：00～16：00
場 所：徳島大学工業会館
講 師：一般財団法人危機管理教育&演習センター 理事長
特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事 細坪 信二
参加者：37名
 - ・第3回「BC視点から組織力向上、人材育成を考える」
日 時：2019年9月26日（木）14：00～16：00

場 所：徳島大学地域創生・国際交流会館 5階フューチャーセンターA. BA

講 師：徳島大学学長企画室 ファシリテーター 玉有 朋子

参加者：22名

・第4回「防災シチュエーションナルラーニング講座」

日 時：2019年11月28日（木）14：00～16：00

場 所：徳島大学地域創生・国際交流会館 5階フューチャーセンターA. BA

講 師：一般財団法人 Bridge for Fukushima 代表理事 伴場 賢一

参加者：25名

・第5回「ビジネスシチュエーションナルラーニング講座」

日 時：2020年1月23日（木）14：00～16：00

場 所：徳島大学工業会館

講 師：徳島大学環境防災研究センター 湯浅 恭史

参加者：12名

5) 尼崎運河の水質連続測定に関する研究会

日 時：2019年6月23日・9月25日

場 所：尼崎市

参加者：10名

6) 令和元年度徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座）

日 時：2019年6月29・30日，7月6・13・27日

場 所：徳島会場（徳島大学教養教育5号館302・303教室）

南部会場（徳島県南部総合県民局 美波庁舎）

西部会場（徳島県立西部防災館）

内 容：防災士養成研修講座

参加者：134名（徳島92名，南部29名，西部13名），防災士合格者115名

7) 令和元年度徳島県地域防災推進員養成研修（県職員等講習会）

日 時：2019年8月1・2・7・8・9日

場 所：徳島県自治研修センター

内 容：防災士養成研修講座

参加者：174名，防災士合格者166名

8) 瀬戸内海研究連携勉強会

日 時：2019年9月14・15日

場 所：徳島大学

共 催：土木学会海岸工学地域研究活性化小委員会

参加者：36名

9) 2019年九州北部豪雨調査速報会

日 時：2019年10月1日 14:00～15:30

場 所：徳島大学理工学部共通講義棟 401 教室

講 演：中野 晋

参加者：20名

10) 徳島県自治体BCP研修会

(県西部)2019年10月9日 9:00～10:30, 徳島県西部総合県民局美馬庁舎, 15名

(県北部)2019年10月23日 9:00～10:30, 徳島県消防学校, 15名

(県中部)2019年10月24日 9:00～10:30, 徳島県消防学校, 15名

(県南部)2019年10月25日 9:00～10:30, 徳島県南部総合県民局阿南庁舎, 6名

主 催：徳島大学環境防災研究センター, 徳島県危機管理部危機管理政策課

講 師：中野 晋, 湯浅 恭史

内 容：自治体BCPの見直し, 受援体制の構築, 連携体制の検討等

11) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会「南海トラフ巨大地震に備える」

(海陽町) 2019年10月18日 18:30～20:30, 海陽町役場海南庁舎, 45名

(小松島市) 2019年11月8日 18:30～20:30, 小松島市役所大会議室, 65名

(松茂町) 2019年11月15日 18:30～20:30, 松茂町総合会館, 160名

(阿南市) 2019年11月22日 18:30～20:30, 津乃峰総合センター, 96名

(北島町) 2019年12月5日 18:30～20:30, 北島町図書館・創生ホール, 55名

(美波町) 2019年12月6日 18:30～20:30, 日和佐公民館, 55名

(勝浦町) 2019年12月12日 18:30～20:30, 勝浦町住民福祉センター大ホール, 63名

(藍住町) 2019年12月13日 18:30～20:30, 藍住町民シアター, 63名

(徳島市) 2019年12月19日 18:30～20:30, ふれあい健康館1階ホール, 80名

(鳴門市) 2019年12月20日 18:30～20:30, 鳴門市役所共済会館, 39名

(牟岐町) 2019年12月22日 11:00～12:00, 牟岐町市宇ヶ丘学園, 55名

主 催：徳島県, 徳島大学環境防災研究センター, 海陽町・小松島市・松茂町・阿南市・北島町・美波町・勝浦町・藍住町・徳島市・鳴門市・牟岐町

講 師：中野 晋

内 容：南海トラフ地震による市町村の被害予測、南海トラフ地震に関する臨時情報発表時の対応行動、事前防災・減災のすすめ

12) 徳島県地域継続シンポジウム～大災害からの早期復旧・復興を考える～

日 時：2019年11月11日 13:30～16:30

場 所：徳島県教育会館

講 演：五野井 盛夫(宮城県東松島市復興政策部復興都市計画課 行政専門員)

「東松島市における復旧・復興への取り組み」

パネルディスカッション：「事前復興まちづくりについて考えよう」

コーディネーター：上月 康則

パネリスト：小林 典明(宮城県東松島市復興政策部復興都市計画課 行政専門員)

井若 和久

徳永 雅彦(徳島県危機管理部 次長)

参加者：70名

1 3) 令和元年度天津環境交流事業

日 時：2019年11月15日

場 所：尼崎運河水質浄化施設三宝水再生センター

共 催：公益財団法人国際環境技術移転センター・四日市市

参加者：15名

1 4) 令和元年10月豪雨災害調査報告会

日 時：2019年11月29日 13:20~16:30

場 所：徳島大学工業会館

講 演：田村 隆雄「降雨の規模と特性について」

中野 晋「千曲川の氾濫による長野市内の浸水被害」

武藤 裕則「今後の氾濫対策のあり方」

小川 宏樹「建築物の流失・倒壊・浸水被害」

徳永 雅彦「栃木県佐野市の浸水被害について」

上月 康則「岩手県山田町田の浜地区での内水被害について」

金井 純子「高齢者施設の浸水被害について」

蔣 景彩「千葉市・市原市の土砂災害について」

湯浅 恭史「福島県内での被害状況について」

参加者：56名

1 5) 南海トラフ巨大地震以降の地域について考えるワークショップ

日 時：2019年12月9日 13:30~15:30

場 所：大塚製薬工場

内 容：大塚製薬工場・周辺自主防災会・鳴門市第二中学校とのワークショップ

参加者：80名

1 6) 令和元年度徳島大学地域交流シンポジウム

徳島県の災害ケースマネジメントをどう進めていくか?~県民の生活再建困難者ゼロを目指して~

日 時：2020年2月15日 13:30~16:30

場 所：徳島大学地域連携プラザ 地域連携大ホール(けやきホール)

主 催：徳島大学人と地域共創センター, 徳島大学環境防災研究センター

共 催：徳島県，社会福祉法人徳島県社会福祉協議会，徳島弁護士会，徳島県士業ネットワーク推進協議会，公益社団法人徳島県建築士会，一般社団法人徳島県建築士事務所協会，公益社団法人日本建築家協会四国支部徳島地域会，徳島県技術士会

基調講演：菅野 拓（京都経済短期大学経営情報学科 講師/人と防災未来センターリサーチフェロー
「災害ケースマネジメントの制度化と課題」

パネルディスカッション：「災害ケースマネジメントの先進事例から徳島での実践を考える」

参加者：161名

2. 2 共催・協力事業（事業名，主催機関，日時，場所，内容，参加数 など）

1) 第6回勝浦川流域フィールド講座

主 催：徳島県，とくしま生物多様性センター，NPO 法人徳島保全生物学研究会，生物多様性とくしま会議

共 催：徳島大学環境防災研究センター

日 時：2019年4月21日，エコみらいとくしま，講師：鎌田 磨人，30人

2019年5月12日，上勝町高丸山および千年の森ふれあい館，講師：飯山 直樹，29人

2019年5月25日，上勝町檜原棚田周辺および檜原地区お休み処，講師：小串 重治，29人

2019年6月9日，勝浦川中流（藤川谷川）および高鉾公民館，講師：河口 洋一，27人

2019年7月7日，勝浦町坂本地区およびふれあいの里さかもと，29人

2019年7月20日，勝浦川下流（田浦地区）および田浦地区コミュニティ集会所，27人

2019年9月14日，勝浦川河口域および津田コミュニティ集会所，30人

2019年10月13日，エコみらいとくしま，36人

内 容：8回の連続講座として講義および現場実習を行い「生物多様性リーダー」を養成した
（徳島県知事認定）

受講生：20名

2) 大塚製薬工場と周辺自主防災会避難訓練

主 催：鳴門市危機管理課 ほか

日 時：2019年7月28日

場 所：株式会社大塚製薬工場

参加者：100名

3) 令和元年度徳島県「警察・医師会・歯科医師会」合同災害時遺体対応訓練

主 催：徳島県警察本部

日 時：2019年10月10日 13:30～

場 所：徳島県警察本部警察学校体育館

内 容：災害時における遺体安置所の設営，死体検案および身元確認作業の実際，遺族との対応

対 象：徳島県医師会，徳島県歯科医師会，徳島県警，海上保安庁，海上自衛隊，徳島大学

参加者：137名

4) BCP トップセミナーin徳島

主 催：徳島県，徳島県中小企業団体中央会，とくしま BCP 支援センター

共 催：徳島大学環境防災研究センター

日 時：2019年11月27日 14：00～16：00

場 所：ホテルサンシャイン徳島

内 容：徳島県企業 BCP 認定制度 認定証交付式，BCP 講演等

参加者：101名

2. 3 その他

1) 「歴史地震研究発表会および公開講演会」

歴史地震研究会，2019年9月21～23日，けやきホール，約100人(研究会)・130人(公開講演会)

3. 調査

3. 1 災害調査 (内容, 場所, 日時, 担当者)

<防災研究部門>

- (1) 2018年西日本豪雨災害調査, 広島県東広島市, 2019年5月15~16日, 西山 賢一
- (2) 2018年西日本豪雨災害調査, 愛媛県宇和島市, 2019年6月1~2日, 西山 賢一
- (3) 2018年西日本豪雨災害調査, 岡山県倉敷市真備地区, 2019年7月14~15日, 西山 賢一
- (4) 2016年熊本地震調査, 熊本県阿蘇市, 2019年8月8~10日, 西山 賢一
- (5) 18世紀に発生した土砂災害供養塔の修復と今後の維持活用に関する調査, 和歌山県新宮市熊野川町九重地区, 2019年9月4日, 西山 賢一
- (6) 1707年宝永地震で倒壊・破損した可能性がある一遍上人名号碑(和歌山県新宮市熊野川町志古地区)の修復・保全に関する調査, 2019年9月5日, 西山 賢一
- (7) 山口県内における活断層・火山噴出物からなる地質露頭の保存と維持活用の現況把握調査, 2019年9月24日, 西山 賢一
- (8) 油谷地方で多発する地すべりの地形・地質的特徴に関する調査・見学, 山口県北西部, 2019年9月26日, 西山 賢一
- (9) 2016年熊本地震調査, 熊本県南阿蘇村, 2019年11月20~22日, 西山 賢一
- (10) 和歌山県災害碑関連調査, 和歌山県田辺市ほか, 2019年12月21~22日, 西山 賢一
- (11) 和歌山県災害碑関連調査, 和歌山県田辺市ほか, 2020年2月6~8日, 西山 賢一
- (12) 2016年熊本地震調査, 熊本県八代市, 2020年2月18~19日, 西山 賢一

<危機管理研究部門>

- (1) 西日本豪雨調査, 広島県三原市, 2019年4月24日, 中野 晋・金井 純子・湯浅 恭史
- (2) 西日本豪雨調査浸水痕跡調査, 三原市本郷町, 2019年5月24日, 中野 晋・金井 純子
- (3) 浸水被害調査, 広島県三原市(沼田川), 2019年5月26日, 中野 晋・徳永 雅彦
- (4) 平成30年7月豪雨の浸水痕跡調査, 広島県三原市, 2019年5月26日, 金井 純子
- (5) 西日本豪雨災害の復旧状況に関する視察, 岡山県倉敷市, 2019年7月15日, 宇野 宏司
- (6) 2019年九州北部豪雨調査, 佐賀県, 2019年9月3~4日, 中野 晋・学生2名
- (7) 令和元年台風19号被害調査, 埼玉県川越市, 2019年10月14日, 中野 晋
- (8) 台風19号浸水被害調査, 神奈川県川崎市高津区および世田谷区, 2019年10月15日, 金井 純子・三上 卓
- (9) 令和元年台風19号被害調査, 2019年10月20~22日, 長野市・上田市, 中野 晋・村田 明広・小川 宏樹・田村 隆雄・蔣 景彩・学生1名
- (10) 令和元年台風19号調査, 福島県郡山市他, 2019年10月28~29日, 湯浅 恭史
- (11) 台風19号浸水被害調査, 埼玉県川越市(川越キングス・ガーデン)・大谷川雨水ポンプ場付近決壊現場, 2019年10月28日, 金井 純子・三上 卓
- (12) 台風21号での内水氾濫に関するヒアリング調査, 岩手県山田町・宮古市, 2019年11月5~6日, 上月 康則・石河 雅典ほか
- (13) 令和元年台風19号被害調査, 長野県長野市, 2019年11月16~18日, 中野 晋・蔣 景彩・金井 純子・山城 新吾(徳島文理大)

- (14) 平成 30 年 7 月豪雨調査, 愛媛県宇和島市他, 2019 年 12 月 19 日, 湯浅 恭史
- (15) 平成 30 年 7 月豪雨調査, 岡山県岡山市, 2019 年 12 月 26 日, 湯浅 恭史
- (16) 平成 30 年 7 月豪雨調査, 岡山県倉敷市, 2020 年 1 月 9 日, 湯浅 恭史

3. 2 聞き取り調査 (内容, 場所, 日時, 担当者 など)

<環境研究部門>

- (1) 兵庫県の環境行政方針ヒヤリング調査, 尼崎港管理事務所, 2019 年 5 月 20 日, 上月 康則・山中 亮一
- (2) 海陽町大里の海岸マツ林の保全・活用のあり方に関する地域意見聴取のためのワークショップ, 海陽町まぜの丘, 2019 年 6 月 16 日, 鎌田 磨人・渡辺 公次郎・朝波 史香・石田 和之
- (3) 仙台湾岸砂浜およびマツ林の津波被害後の回復過程, 2019 年 11 月 16~19 日, 鎌田 磨人・山中 亮一・朝波 史香
- (4) 海岸砂浜堤およびマツ林のグリーンインフラ評価に係る現地研究会, 海陽町大里等, 2020 年 1 月 5~7 日, 鎌田 磨人・山中 亮一・朝波 史香・平吹 喜彦・岡 浩平・学生 1 名
- (5) 雲出川流域における水田を活用した遊水地施策(河川整備計画)の現地視察, 三重県, 2020 年 1 月 9~11 日, 鎌田 磨人
- (6) 大里海岸林の枯死状態に係る調査, 海陽町大里等, 2020 年 2 月 4~5 日, 鎌田 磨人・朝波 史香・吉崎 真司・岡 浩平

<危機管理研究部門>

- (1) 西日本豪雨調査, 三原市本郷町, 2019 年 4 月 24 日, 中野 晋・金井 純子・湯浅 恭史
- (2) 平成 30 年 7 月豪雨における高齢者施設における避難行動, 愛媛県西予市, 2019 年 5 月 20 日, 金井 純子
- (3) 東日本大震災復興状況調査, 福島県新地町・宮城県山元町・名取市・女川町, 2019 年 9 月 12~14 日, 中野 晋・金井 純子・学生 2 名
- (4) 2016 年台風 10 号浸水災害, 岩手県久慈市, 2019 年 9 月 16~18 日, 金井 純子・中野 晋
- (5) 堤防高さの決定方法に関するヒヤリング・現地視察, 三重県, 2019 年 10 月 21~22 日, 土木学会 減災アセスメント小委員会
- (6) 台風 19 号の被害状況調査, 長野県長野市, 2019 年 11 月 17~18 日, 金井 純子
- (7) 災害ケースマネジメントヒアリング調査, 広島県・広島県弁護士会・広島県社協, 2019 年 11 月 25 日, 上月康則・井若和久
- (8) 2019 年 8 月九州北部豪雨における社会福祉施設の災害対応調査, 佐賀県大町町他, 2019 年 12 月 23 日, 中野 晋・金井 純子
- (9) 令和元年佐賀豪雨における高齢者施設等の避難行動, 佐賀県武雄市 ほか, 2019 年 12 月 23 日, 金井 純子
- (10) 2018 年 7 月豪雨における保育園の災害対応調査, 広島県安芸郡坂町他, 2019 年 12 月 26~27 日, 中野 晋・金井 純子・山城新吾(徳島文理大)・学生 1 名
- (11) 西日本豪雨災害における保育園の避難行動, 広島県安芸郡坂町, 2019 年 12 月 27 日, 金井 純子
- (12) 令和元年台風 19 号浸水災害調査, 長野市・千曲市, 2020 年 1 月 17~19 日, 中野 晋・金井 純子

子・山城新吾(徳島文理大)

- (13) 令和元年台風19号浸水災害調査, 川越市・長野市・千曲市, 2020年3月18~20日, 中野 晋・金井 純子・山城新吾(徳島文理大)・学生1名

3.3 その他

<防災研究部門>

- (1) 津波計算プログラムの使い方の講義と津波堆積物調査の同行, フィリピン(PHIVOLCS, フィリピン大学), 2019年4月10~17日, 馬場 俊孝
- (2) 四国沖海底地形調査, 2019年8月23~27日, 馬場 俊孝
- (3) 海陽町グリーンインフラ・海象調査, 海陽町大里海岸, 2019年10月15~16日, 鎌田 磨人・山中 亮一

<環境研究部門>

- (1) ルイスハンミョウの生息代替地に関する調査, 徳島市, 2019年4月1日~5月31日(計10日), 上月 康則・渡辺 雅子
- (2) 長洲干潟環境改善調査, 干潟の環境改善のための調査・実験, 熊本県長洲町, 2019年4月~2020年3月の間8回, 中西 敬
- (3) 水質・生態系調査, 尼崎運河, 2019年5月26・6月23日・7月18日・28日・8月25日・9月9日・12日・22日・29日10月19日・20日・31日・11月14日・12月22日・2020年1月26日・2月28日, 山中 亮一
- (4) サング生態環境調査, 沖縄県名護市, 2019年8月28日~9月1日, 山中 亮一・中西 敬・関西大と共同実施
- (5) 流況調査, 尼崎運河, 2019年9月12日・29日・2020年2月23日, 山中 亮一・エイト日本技術開発と共同実施
- (6) あらい浜風公園干潟環境調査, 高砂市, 2019年10月16日, 上月康則・松重摩耶
- (7) 海陽町松林グリーンインフラ調査, 海陽町大里海岸, 2020年1月5~7日, 鎌田 磨人, 山中 亮一, 広島工業大学(岡), 東北学院大学(平吹)

<危機管理研究部門>

- (1) グリーンインフラ事業取り組みに関する現地視察, 静岡県浜松市, 2019年4月1日, 宇野 宏司
- (2) グリーンインフラ関連の研究資料収集, 東京都新宿区, 2019年4月9日, 宇野 宏司
- (3) 歴史洪水関連の研究資料収集, 大阪府大阪狭山市, 2019年4月13日, 宇野 宏司
- (4) 伊島中学校周辺の津波避難場所調査, 阿南市伊島, 2019年4月19日, 中野 晋・平田 順子
- (5) 歴史洪水関連の研究資料収集, 大阪府大阪市, 2019年4月20日, 宇野 宏司
- (6) 歴史洪水関連の研究資料収集, 兵庫県姫路市, 2019年4月27日, 宇野 宏司
- (7) 歴史洪水関連の研究資料収集, 滋賀県近江八幡市, 2019年5月4日, 宇野 宏司
- (8) グリーンインフラ関連の研究資料収集, 茨城県つくば市, 2019年5月9日, 宇野 宏司
- (9) 歴史洪水関連の研究資料収集, 長野県木曽町, 2019年5月24日, 宇野 宏司

- (10) グリーンインフラ関連の研究資料収集，東京都新宿区，2019年6月4日，宇野 宏司
- (11) 河口部の津波対策に関する調査，静岡県浜松土木事務所，2019年6月5日，中野 晋
- (12) 歴史洪水関連の研究資料収集，大阪府大阪市，2019年6月6日，宇野 宏司
- (13) 九州北部豪雨災害関連の研究資料収集，福岡県福岡市，2019年6月14～15日，宇野 宏司
- (14) グリーンインフラ関連の研究資料収集，京都府京都市，2019年6月28日，宇野 宏司
- (15) 保育所園庭陥没調査，徳島市北島田保育所，2019年7月19日，中野 晋
- (16) グリーンインフラ関連の研究資料収集，東京都新宿区，2019年7月31日～8月1日，宇野 宏司
- (17) ブロック塀測量調査 MMS (Mobile Mapping System) を用いた津波避難路，徳島市津田地区・小松島市和田島地区・美波町日和佐地区，2019年8月3日～4日，上月 康則
- (18) 災害ケースマネジメントヒアリング調査，鳥取県・鳥取県弁護士会・鳥取県社協，2019年8月17～18日，上月 康則・井若 和久
- (19) 巨樹・名木の Eco-DRR 機能に関する現地調査，和歌山県橋本市，2019年8月21日，宇野 宏司
- (20) 淡路島沿岸砂浜の環境調査，淡路島，2019年8月23日，宇野 宏司
- (21) 瀬戸内海沿岸環境調査，徳島県徳島市ほか，2019年9月14～15日，宇野 宏司
- (22) グリーンインフラ関連の研究資料収集，北海道釧路市・根室市，2019年9月19～22日，宇野 宏司
- (23) グリーンインフラ関連の研究資料収集，鹿児島県鹿児島市，2019年10月22～24日，宇野 宏司
- (24) 防災の「伝え方」についての調査実験，NHK とくしま，2019年10月27日，松重 摩耶・上月 康則
- (25) 台風19号関連の研究資料収集，東京都新宿区，2019年11月27日，宇野 宏司
- (26) 歴史洪水関連の研究資料収集，和歌山市，2019年12月22日，宇野 宏司

4. 社会貢献

4. 1 外部委員等（依頼機関，委員会等名，委嘱期間，職名 など）

中野 晋

- (1) 徳島県，豪雨災害時避難行動検討会議委員，2019年4月1日～2020年3月31日，委員
- (2) 徳島県，徳島県防災減災・復興アドバイザー，2019年4月22日～2020年4月21日，アドバイザー
- (3) 国土交通省四国地方整備局，吉野川学識者会議，2019年5月1日～2021年4月30日，委員
- (4) 関西広域連合，関西広域防災計画策定委員会，2019年5月15日～2021年3月31日，委員
- (5) 阿南市津乃峰小学校，実践的防災教育推進委員会，2019年5月22日～2021年3月31日，アドバイザー
- (6) 阿南市，風力発電に係るゾーニング推進協議会，2019年5月27日～2021年3月31日，委員
2020年1月20日阿南市役所(会長)
- (7) 四国地方整備局，四国建設業BCP等審査会，2019年6月1日～2021年3月31日，学識委員
2020年3月16日徳島河川国道事務所(委員)
- (8) とくしま地震防災県民会議，2019年6月1日～2021年5月31日，会長
- (9) 徳島県環境審議会，2019年6月～2021年5月，副会長
2019年11月29日徳島県庁(環境政策部会)
- (10) 四国地方整備局，四国南海トラフ地震対策戦略会議，2019年6月～2021年5月，委員
- (11) 愛媛県，令和元年度愛媛県防災士養成講座，2019年5月～2021年2月，講師
- (12) 徳島県，徳島県学校安全総合支援事業推進委員会，2019年7月～2020年3月，委員
- (13) 国土交通省，国土総合技術研究所研究評価委員会第3部会，2019年6月～2020年3月，委員
2019年11月1日TKP秋葉原
- (14) 徳島県，徳島県復興指針検討委員会委員，2019年4月～2020年3月，委員
2019年11月5日徳島グランヴィリオホテル
- (15) 土木学会四国支部，四国地域緊急災害調査委員会，2019年5月～2020年5月，委員長
- (16) 土木学会四国支部，四国ブロック南海地震研究委員会，2019年5月～2020年5月，委員
- (17) 四国地方整備局徳島河川国道事務所，旧吉野川・今切川耐震技術検討会，2019年9月～2020年3月，委員長
- (18) 四国地方整備局徳島河川国道事務所，吉野川学識者会議，2019年9月～2021年3月，議長
- (19) 徳島県南部総合県民局，平成元年度徳島県南部防災減災有識者会議，2019年9月～2020年3月，議長
- (20) 徳島市，徳島市国土強靱化地域計画策定市民会議，2019年11月～2020年6月，委員
2019年11月20日徳島市中央公民館，2020年1月10日徳島市役所(議長)，2020年2月10日徳島市役所(議長)
- (21) 徳島県，徳島県高潮浸水想定等検討会，審議会メンバー
2019年11月13日徳島県庁，2020年1月28日徳島県庁(委員長)
- (22) 四国地方整備局，航路等啓開机上訓練，2020年1月14日，アドバイザー
- (23) 徳島小松島港・橘港機能継続協議会，2020年1月27日，アドバイザー
- (24) 徳島県，徳島県地域継続推進協議会，2020年1月28日，会長
- (25) 徳島県，徳島県実践的安全教育推進委員会，2020年1月29日，委員

- (26) 徳島県，徳島県環境審議会気候変動部会，2020年1月31日，委員
- (27) 徳島県，徳島県自主防災活動賞表彰候補者選考委員会，2020年2月5日，委員長
- (28) 四国地方整備局，第12回四国の港湾における地震・津波対策検討会議，2020年2月19日，アドバイザー
- (29) 国土交通省，インフラマッチング第3回WG，2020年2月21日，アドバイザー
- (30) 徳島県，徳島県建設業BCP審査会，2020年2月28日，委員

上月 康則

- (1) 徳島県，徳島県公共事業評価委員会，2018年4月2日～2020年3月31日，委員
- (2) 徳島県，徳島県環境アドバイザー，2019年4月10日～2020年3月31日，アドバイザー
- (3) 阿南市，阿南市水道事業審議会，2019年4月1日～2021年3月31日，委員
- (4) NPO 瀬戸内海研究会議企画委員会，2020年1月27日～2021年8月23日，委員
- (5) 阿波市，水道事業審議会，2019年10月2日～2020年3月31日，委員
- (6) 徳島県，土木環境配慮アドバイザー，2018年4月1日～2020年3月31日，委員
- (7) 徳島県，徳島県田園環境検討委員会，2020年1月15日～2022年1月14日，委員
- (8) 一般社団法人大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア，大阪湾環境再生研究・国際人材育成大学連合運営委員会，2019年4月1日～2020年3月31日，委員
- (9) 徳島県，徳島県廃棄物処理施設設置専門委員会，2019年4月1日～2021年3月31日，委員
- (10) 兵庫県，尼崎21世紀の森づくり協議会，2019年5月9日～2021年3月31日，委員
- (11) 西日本高速道路株式会社，四国横断自動車道吉野川渡河部の環境保全に関する検討会，2019年4月1日～2020年3月31日，委員
- (12) NPO 瀬戸内海研究会議，2018年10月9日～2020年6月30日，理事
- (13) 公益社団法人徳島県環境技術センター，徳島県浄化槽管理士特別認定制度審査委員会，2019年4月1日～2021年3月31日，委員長
- (14) 独立行政法人日本学術振興会，科学研究費委員会，2019年12月1日～2020年11月30日，専門委員
- (15) 日本ミクニヤ株式会社，2019年5月15日～2020年3月31日，アドバイザー（助言）
- (16) 国交省四国地方整備局，吉野川学識者会議，2019年5月13日～2021年3月31日，委員
- (17) 国交省四国地方整備局，四国地方ダム等管理フォローアップ委員会，2016年8月1日～2020年3月31日，委員
- (18) 徳島県農林水産部，吉野川スジオアノリ漁業調査検討会議，2019年3月18日～2020年3月31日，委員
- (19) 徳島県，徳島県内水面漁場管理委員会，2016年12月20日～2020年12月19日，委員
- (20) 愛媛大学，愛媛大学工学部・非常勤講師，2019年4月8日～2019年9月30日
- (21) 国交省四国地方整備局，総合評価委員会地域小委員会，2018年10月3日～2020年9月30日，委員
- (22) 復建調査設計株式会社，閉鎖性海域水環境改善対策調査検討業務検討会，2019年8月1日～2020年3月30日，委員
- (23) 徳島市，徳島市廃棄物処理施設設置専門委員会，2019年4月1日～2021年3月31日，委員
- (24) NPO 法人環境首都とくしま創造センター，2019年5月28日～2020年3月31日，理事

- (25) 阿南市，風力発電に係るゾーニング推進協議会，2019年5月27日～2021年3月31日，委員
- (26) 徳島市，第3次徳島市環境基本計画・地球温暖化対策推進計画策定のための市民会議，2019年10月25日～2021年3月31日，委員
- (27) 阿南市，南阿波定住自立圏共生ビジョン懇談会，2019年10月11日～2020年3月31日，委員
- (28) 鳴門市企業局，鳴門市・北島町共同浄水場整備事業に係る事業者検討委員会，2020年1月1日～2021年3月31日，委員

<防災研究部門>

馬場 俊孝

- (1) 文科省，地震調査研究推進本部津波評価部会，2019年4月25日
- (2) 気象庁，気象研究所評議委員会，2019年8月8日
- (3) 防災科学技術研究所，津波ハザード・リスク情報の高度利用に関する委員会，2019年8月28日

安間 了

- (1) 日本地球掘削コンソーシアム・海洋開発研究機構，Chikyu IODP Board (CIB)，2018年10月～2020年9月，委員
- (2) 日本地球掘削コンソーシアム・科学推進専門部会，Chikyu Shallow Core Program (SCORE)，2018年10月～2020年9月，委員

西山 賢一

- (1) 徳島県，徳島県環境審議会総会，2019年7月10日，環境審議会温泉部会委員
- (2) 日本原子力研究開発機構，地質環境長期安定性評価技術高度化開発委員会，委員
- (3) 徳島市，徳島市廃棄物処理施設設置専門委員会，委員
- (4) 国土交通省四国地方整備局，道路部道路管理課道路防災有識者

上野 勝利

- (1) (公社)地盤工学会四国支部，地盤地震防災委員会，2018年～2020年3月，委員
- (2) 西日本高速道路株式会社，四国管内のり面防災技術検討委員会，2019年6月3日～2020年3月31日，委員
- (3) 西日本高速道路株式会社，地盤構造物作業部会，2019年6月3日～2020年3月31日，幹事
- (4) 西日本高速道路株式会社，2019年3月26日～2020年3月31日，技術アドバイザー
- (5) 国際圧入学会，PFS工法の適用条件の拡大と地震時挙動評価に関する技術委員会，2019年4月1日～2020年3月31日，委員

山中 亮一

- (1) 尼崎小田高等学校，兵庫県立尼崎小田高等学校文部科学省指定スーパーサイエンスハイスクール，2014年～2019年，探求アドバイザー
- (2) 土木学会，海岸工学委員会・論文審査小委員会，2019年6月1日～2021年5月31日，委員
- (3) 土木学会，減災アセスメント小委員会，委員

<災害医療部門>

内海 千種

- (1) 徳島県, 徳島県防災会議, 2015年9月～, 委員

<環境研究部門>

鎌田 磨人

- (1) 徳島県環境総局環境首都課, 徳島県環境アドバイザー, 2018年4月～2020年3月
- (2) 徳島県県土整備部, 土木環境配慮アドバイザー, 2018年4月～2020年3月, 委員
- (3) 徳島県西部総合県民局, 剣山国定公園地域連携協議会, 2018年5月～2020年5月, 会長
- (4) 徳島県, 徳島県環境審議会, 2018年8月～2020年7月, 委員(鳥獣保護部会長)
- (5) 国土交通省四国地方整備局, 吉野川流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会, 2019年4月～2021年3月, 委員
- (6) 国土交通省四国地方整備局, 四国圏域生態系ネットワーク推進協議会, 2019年4月～2021年3月, 委員
- (7) 徳島県県民環境部, 徳島県希少野生生物保護検討委員会, 2019年4月～2021年3月, 委員長
- (8) 徳島県県民環境部, とくしま生物多様性活動推進協議会, 2019年4月～2021年3月, 会長
- (9) 西日本高速道路株式会社, 四国横断自動車道 吉野川渡河部の環境保全に関する検討会, 2019年4月～2020年3月, 委員(環境部会副部会長)
- (10) 公益社団法人 森林文化協会, 森林環境研究会, 2019年4月～2021年3月, 幹事
- (11) 億首川マングローブ保全・活用推進協議会, 2019年4月～2020年3月, 委員(技術部会長)
- (12) 徳島市教育委員会, 徳島市文化財保護審議会, 2019年6月～2022年5月, 委員

山中 亮一

- (1) 国土交通省四国地方整備局, 長安ロダム環境モニタリング委員会, 2018年12月7日～2020年3月31日, 委員
- (2) 徳島県, 委員会(非公開), 2019年4月1日～2021年3月31日, 委員
- (3) 徳島市, 委員会(非公開), 2019年4月1日～2021年7月31日, 委員
- (4) 国土交通省四国地方整備局, 那賀川学識者会議, 2019年4月1日～2021年3月31日, 委員
- (5) 国土交通省四国地方整備局, 河川・溪流環境アドバイザー, 2019年4月1日～2020年3月31日, アドバイザー
- (6) 土木学会, 環境システム委員会・論文審査小委員会, 2019年4月1日～2021年3月31日, 委員
- (7) 国土交通省四国地方整備局, 吉野川学識者会議, 2019年5月17日～2021年3月31日, 委員
- (8) 土木学会四国支部, 土木学会四国支部, 2019年6月13日～2020年5月31日, 幹事・運営幹事・徳島地区幹事長
- (9) 土木学会四国支部, インターネット活用委員会, 2019年7月1日～2020年6月30日, 委員
- (10) 土木学会四国支部, 土木学会四国支部地域貢献事業運営委員会, 2019年7月1日～2020年6月30日, 委員
- (11) 徳島県, 委員会(非公開), 2019年8月1日～2021年7月31日, 委員
- (12) 水環境学会, 水環境文化賞選考委員会, 2019年8月20日～2020年7月31日, 委員

- (13) 徳島県，徳島県立保健製薬環境センター試験研究評価委員会，2019年8月27日～2022年8月26日，委員

渡辺 公次郎

- (1) 国土交通省四国地方整備局，災害に強いまちづくり検討会，2019年4月～2020年3月，委員
(2) 日本建築学会，日本建築学会事前復興災害対策小委員会，2017年4月～2020年3月，委員

中西 敬

- (1) 兵庫運河ワーキンググループ(一般財団法人みなと総合研究財団)，神戸港における生物共生方策検討会，2019年，委員
(2) (公財)日本財団・(一社)日本先端科学技術教育人材研究開発機構・㈱リバネス，マリンチャレンジプログラム2019 関西大会～海と日本 PROJECT～，2019年8月9日，審査員
(3) 蒲郡市，蒲郡市三河湾環境チャレンジ実行委員会，顧問

小串 重治

- (1) 岡崎市，岡崎市環境審議会，2018年12月1日～2020年11月30日，生活環境・委員
(2) 愛知県，愛知県地球温暖化防止委員会，2018年4月～2020年3月，推進員
(3) 岡崎市，岡崎市森づくり協議会，2019年9月1日～2021年8月31日，委員
(4) 蒲郡市，蒲郡市三河湾環境チャレンジ実行委員会，2019年4月～2020年3月，委員

西田 貴明

- (1) 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング，グリーンインフラ研究会，2019年4月～2020年3月31日，運営委員
(2) 滋賀県，しが生物多様性取組認証制度審査会，2020年2月，審査委員

<危機管理研究部門>

湯浅 恭史

- (1) 四国地方整備局，四国建設業BCP等審査会，2019年6月～2021年3月，部会員
(2) 徳島県商工労働観光部，徳島県企業BCP委員会，2019年9月～2020年3月，オブザーバー
(3) 徳島市危機管理課，徳島市災害時対応力維持強化計画事業，2019年9・10月，職員訓練アドバイザー

金井 純子

- (1) 徳島県防災会議，徳島県，2019年4月1日～2020年3月31日，委員
(2) 徳島県保健福祉部，第1回徳島県災害福祉支援ネットワーク会議，2019年4月22日，オブザーバー
(3) 進化する「とくしまゼロ作戦」緊急対策事業(チャレンジ枠・先進防災事業)選定委員会，徳島県危機管理部とくしまゼロ作戦課，2019年6月17日～2020年3月31日，委員
(4) とくしま流域水管理委員会，徳島県，2019年12月1日～2022年6月30日，委員
(5) 徳島県危機管理部防災人材育成センター，令和元年度徳島県避難所等における災害関連死対策訓練業務委託業者選考委員会，2019年7月～2020年3月，委員長

宇野 宏司

- (1) 土木学会，土木学会論文集編集委員会，2007年度～，土木学会論文集査読員
- (2) 土木学会，土木学会海岸工学委員会，2015年度～，CEJ論文査読員
- (3) 福田川クリーンクラブ，福田川クリーンクラブ，2017年度～，顧問
- (4) 土木学会，土木学会関西支部ぶら・土木委員会，2017年度～，代表幹事
- (5) 土木学会，土木学会関西支部FCC，2017年度～，副代表幹事
- (6) Civil Veterans & Volunteers, CVV, 2017年度～，会員
- (7) 土木学会海岸工学委員会，地域研究活性化小委員会（大阪湾・瀬戸内海），2017年度～，委員
- (8) 土木学会関西支部，次世代土木あり方検討委員会，2018年度～，委員
- (9) 土木学会，土木学会誌編集委員会，2018・2019年度，委員
- (10) 国土交通省国土技術政策総合研究所，海辺の生物国勢調査に関する研究会，2018年度～，委員
- (11) 土木学会関西支部，シビルアカデミー委員会，2019年度～，副委員長

4. 2 講師派遣（講演会等名称，講演題目，実施日，実施場所，主催機関，対象，参加者数 など）

中野 晋 <危機管理研究部門／防災研究部門>

- (1) 津波危険予測地域(7)阿南市福井町，2019年4月11日18時22分～35分放送，フォーカス徳島，四国放送テレビ
- (2) Compass 防災Café，避難所の課題について，2019年4月24日8時45分～55分放送(4月16日スタジオ収録)，エフエム徳島
- (3) 津波危険予測地域(8)阿南市伊島，2019年4月23日18時22分～35分放送，フォーカス徳島，四国放送テレビ
- (4) 第1回とくしま大学環境防災Café，西日本豪雨から学ぶ，2019年4月25日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，53名
- (5) 津波危険予測地域(9)阿南市橘町，2019年5月7日18時22分～35分放送，フォーカス徳島，四国放送テレビ
- (6) 児童生徒防災研修会，安全な避難方法を考えよう，2019年5月8日，阿南市伊島中学校特活室，伊島中学校，生徒・教員，18名
- (7) 伊島地区防災研修会，伊島での南海トラフ地震対策を考えよう，2019年5月8日，伊島小学校体育館，伊島中学校，伊島小中保育所教員・町民，30名
- (8) NHK 徳島放送局社員研修会，南海トラフ地震「臨時情報」について，2019年5月9日，NHK 徳島放送局，NHK 徳島放送局，NHK 放送局員，45名
- (9) 国土強靱化実務セミナー「大規模災害に備え、強い地域づくりを目指して」，広域浸水災害とリスクマネジメント，2019年5月14日，京都経済センター，京都府・一般財団法人国土計画協会・株式会社時評社，200名
- (10) Compass 防災Café，2019年5月29日8時45分～55分放送(5月21日スタジオ収録)，エフエム徳島
- (11) 津波危険予測地域(10)小松島市金磯町，2019年5月21日18時22分～35分放送，フォーカス徳島，四国放送テレビ

- (12) 徳島市消防団員研修, 南海トラフ地震を生き残るための戦略～南海トラフ巨地震による徳島市内被害予測と対策～, 2019年6月2日, 徳島市役所大会議室, 徳島市消防局, 消防団員, 120名
- (13) 津波危険予測地域(11)徳島市津田地区, 2019年6月4日18時22分～35分放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (14) 津波危険予測地域(12)徳島市沖洲地区, 2019年6月18日18時22分～35分放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (15) Compass 防災Café, 保育所の防災対策, 2019年6月26日8時45分～55分放送(6月18日スタジオ収録), エフエム徳島
- (16) 一宮保育所職員研修会, 保育所での地震対策～災害時アクションカードで緊急対応～, 2019年6月26日, 一宮保育所保育室, 10名
- (17) 津波危険予測地域(13)徳島市川内地区, 2019年7月2日18時22分～35分放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (18) 令和元年度愛媛県防災士養成講座, 危機管理の基本, 2019年7月3日, 愛媛文教会館, 120名
- (19) 令和元年度徳島県地域防災推進員養成講座, 近年の自然災害/防災士の役割, 2019年7月6日, 徳島大学ほか, 134名
- (20) つなぐ豪雨1年の記憶①, 2019年7月6日16時～17時放送, 愛媛あいテレビ, 野村町のグループホームの避難検証と高齢者グループホーム用の避難訓練カードゲームの紹介, (2019年6月25日取材対応)
- (21) 令和元年度愛媛県防災士養成講座, 危機管理の基本, 2019年7月9日, 愛媛県庁第1別館会議室, 120名
- (22) 令和元年度徳島県地域防災推進員養成講座, 災害図上訓練(DIG演習), 2019年7月13日, 徳島大学ほか, 134名
- (23) 津波危険予測地域(14)徳島市松茂町, 2019年7月16日, 18時28分～40分放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (24) Compass 防災Café, 保育所の防災対策, 2019年7月31日8時45分～55分放送(7月16日スタジオ収録), エフエム徳島
- (25) 徳島市職員組合保育分会学習会, 保育所の防災対策～南海トラフ地震対策を中心として～, 2019年7月17日, 徳島市役所講堂, 175名
- (26) 名東町桃の実学童クラブ, 防災学習, 2019年7月23日, 名東町桃の実学童クラブ, 74名
- (27) 令和元年度徳島県地域防災推進員養成講座, 地震に関する知見・情報, 2019年7月27日, 徳島大学ほか, 134名
- (28) 四国防災ネットワーク, ハザードマップを活用しよう, 2019年7月22日7時40分～50分放送, NHK第1放送
- (29) 令和元年度愛媛県防災士養成講座, 危機管理の基本, 2019年7月28日, 愛媛県南予地方局宇和島庁舎, 110名
- (30) 津波危険予測地域(15) 鳴門市里浦・川東地区, 2019年7月30日, 18時28分～40分放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ

- (31) 令和元年度徳島県職員防災研修，近年の自然災害／防災士の役割，2019年8月1日，徳島県自治研修センター，176名
- (32) 令和元年度徳島県職員防災研修，図上訓練(DIG 演習)，2019年8月2日，徳島県自治研修センター，176名
- (33) 令和元年度兵庫県淡路市防災士養成研修，地震のしくみと被害，2019年8月4日，淡路市役所
- (34) 令和元年度兵庫県淡路市防災士養成研修，津波のしくみと被害，2019年8月4日，淡路市役所
- (35) 令和元年度徳島県教育委員会(中学生・高校生を対象とした防災士研修)，地震のしくみと被害，2019年8月6日，あわぎんホール会議室
- (36) 令和元年度徳島県教育委員会(中学生・高校生を対象とした防災士研修)，津波のしくみと被害，2019年8月6日，あわぎんホール会議室
- (37) 令和元年度徳島県職員防災研修，地震に関する知見・情報，2019年8月9日，徳島県自治研修センター，176名
- (38) 令和元年度愛媛県防災士養成講座，危機管理の基本，2019年8月11日，愛媛県久万高原町消防防災センター，49名
- (39) 津波危険予測地域(16)海陽町竹ヶ島地区，2019年8月13日18時30分～40分放送，フォーカス徳島，四国放送テレビ
- (40) 教員免許状更新講習「自然災害と学校安全管理」，2019年8月19日，徳島大学教養教育4-203号，10名
- (41) Compass 防災Café，2019年台風第10号について，2019年8月28日8時45分～55分放送(8月19日スタジオ収録)，エフエム徳島
- (42) 東京教育庁・高校生合同防災キャンプ，地震のしくみと被害，2019年8月26日，新宿NSビル・スカイカンファレンスホール，93名
- (43) 津波危険予測地域(17)海陽町鞆浦地区，2019年8月27日18時30分～40分放送，フォーカス徳島，四国放送テレビ
- (44) 沖洲保育所職員研修，地震時の安全管理，2019年8月29日，10名
- (45) 津波危険予測地域(18)海陽町浅川，2019年9月10日18時28分～40分放送，フォーカス徳島，四国放送テレビ
- (46) Compass 防災Café，2019年台風第15号について，2019年9月25日8時45分～55分放送(9月19日スタジオ収録)，エフエム徳島
- (47) 津波危険予測地域(19)牟岐町東牟岐及び古牟岐，2019年9月24日18時28分～40分放送，フォーカス徳島，四国放送テレビ
- (48) 徳島市不動地区防災研修会，大規模水害に備えようー不動地区の水害危険度と対策ー，2019年9月27日，徳島市不動公民館，60名
- (49) 令和元年度愛媛県防災士養成講座，危機管理の基本，2019年9月29日，愛媛県大洲市総合福祉センター，60名
- (50) 自然災害のリスクマネジメント講座，地震・津波被害と危機管理，2019年10月3日，徳島県自治研修センター，65名
- (51) 自然災害のリスクマネジメント講座，自治体のリスクマネジメントとBCP，2019年10月3日，徳島県自治研修センター，65名

- (52) 第 46 回技術士全国大会第 2 分科会(防災), 基調講演, 災害の世紀における防災・減災・縮災戦略, 2019 年 10 月 6 日, あわぎんホール会議室, 約 200 名
- (53) 津波危険予測地域(20) 牟岐町出羽島, 2019 年 10 月 8 日 18 時 28 分~40 分放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (54) 津波危険予測地域(21) 徳島市マリンピア地区, 2019 年 10 月 15 日 18 時 28 分~40 分放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (55) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会, 南海トラフ巨大地震に備える, 2019 年 10 月 18 日, 海陽町役場海南庁舎, 徳島県・環境防災研究センター・海陽町, 45 名
- (56) 徳島市消防団研修会, 台風及び豪雨災害に学ぶ防災・減災戦略, 2019 年 10 月 20 日, 徳島市中央公民館大ホール, 約 150 名
- (57) 第 7 回とくしま大学環境防災 Café, 2019 年台風第 19 号浸水被害調査(速報), 2019 年 10 月 24 日, 徳島大学工業会館, 徳島大学環境防災研究センター, 一般市民, 41 名
- (58) 津波危険予測地域(22) 美波町 木岐地区, 2019 年 10 月 29 日 18 時 28 分~40 分放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (59) Compass 防災 Café, 2019 年台風第 19 号について, 2019 年 10 月 30 日 8 時 45 分~55 分放送(10 月 15 日スタジオ収録), エフエム徳島
- (60) 避難所ウォークラリーの指導, 2019 年 11 月 7 日, 阿南市津乃峰小学校
- (61) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会, 南海トラフ巨大地震に備える, 2019 年 11 月 8 日, 小松島市大会議室, 徳島県・環境防災研究センター・小松島市, 65 名
- (62) 愛媛県防災士養成講座, 危機管理の基本, 2019 年 11 月 10 日, 四国中央市消防防災センター, 65 名
- (63) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会, 南海トラフ巨大地震に備える, 2019 年 11 月 15 日, 松茂町総合会館, 徳島県・環境防災研究センター・松茂町, 160 名
- (64) 津波危険予測地域(23) 外国人の避難, 2019 年 11 月 12 日 18 時 28 分~40 分放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (65) 災害時の石油の役割を考えるワークショップ, 2019 年 11 月 16 日, ホテルグランドパレス徳島, 28 名
- (66) 東みよし町防災研修会, 想定外の豪雨災害に備える, 2019 年 11 月 19 日, 東みよし町役場多目的ホール, 120 名
- (67) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会, 南海トラフ巨大地震に備える, 2019 年 11 月 22 日, 津乃峰総合センター, 徳島県・環境防災研究センター・阿南市, 96 名
- (68) 津波危険予測地域(24) 阿南市富岡地区, 2019 年 11 月 26 日 18 時 28 分~40 分放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (69) Compass 防災 Café, 南海トラフ地震と土砂災害, 2019 年 11 月 27 日 8 時 45 分~55 分放送(11 月 19 日スタジオ収録), エフエム徳島
- (70) 令和元年度愛媛県防災士養成講座, 危機管理の基本, 2019 年 11 月 30 日, 新居浜市コミュニティ防災センター
- (71) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会, 南海トラフ巨大地震に備える, 2019 年 12 月 5 日, 北島町図書館・創生ホール, 徳島県・環境防災研究センター・北島町, 55 名

- (72) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会，南海トラフ巨大地震に備える，2019年12月6日，日和佐公民館，徳島県・環境防災研究センター・美波町，55名
- (73) 令和元年度愛媛県防災士養成講座，危機管理の基本，2019年12月8日，今治市総合福祉センター，100名
- (74) 津波避難を考えるシリーズ(阿南市新野町)，2019年12月10日18時30分～40分頃放送，フォーカス徳島，四国放送テレビ
- (75) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会，南海トラフ巨大地震に備える，2019年12月12日，勝浦町住民福祉センター大ホール，徳島県・環境防災研究センター・勝浦町，63名
- (76) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会，南海トラフ巨大地震に備える，2019年12月13日，藍住町町民シアター，徳島県・環境防災研究センター・藍住町，63名
- (77) GIS Day in 四国 2019，令和元年の豪雨災害からみたハザードマップの役割と課題，2019年12月14日，総合科学部1号館309号室，徳島大学人と地域共創センター，33名
- (78) 徳島県シルバー大学校大学院防災講座，徳島の過去の災害から学ぶ，2019年12月18日，徳島県立防災センター，(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会，19名
- (79) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会，南海トラフ巨大地震に備える，2019年12月19日，徳島市ふれあい健康館1階ホール，徳島県・環境防災研究センター・徳島市，80名
- (80) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会，南海トラフ巨大地震に備える，2019年12月20日，鳴門市役所共済会館，徳島県・環境防災研究センター・鳴門市，39名
- (81) 丸亀市防災士養成研修，地震のしくみと被害，2019年12月21日，クリントピア丸亀，50名
- (82) 丸亀市防災士養成研修，避難と避難行動，2019年12月21日，クリントピア丸亀，50名
- (83) 徳島県防災・減災キャラバン公開講演会，南海トラフ巨大地震に備える，2019年12月22日，牟岐町市宇ヶ丘学園，徳島県・環境防災研究センター・牟岐町，55名
- (84) Compass 防災 Café，令和元年の災害を振り返って，2019年12月24日8時50分～9時頃放送，エフエム徳島
- (85) 金井 純子・平田 順子，大津西児童クラブ防災学習，2020年1月7日，28名
- (86) 愛媛県防災士養成講座，危機管理の基本，2020年1月12日，愛媛県東予地方局(西条市)，86名
- (87) 愛媛県防災士養成講座，危機管理の基本，2020年1月15日，愛媛県東予地方局(西条市)，88名
- (88) Friday Online，阪神・淡路大震災から25年，2020年1月17日14時00分～17時55分内の約10分放送(1月16日スタジオ収録)，エフエム徳島
- (89) 津波避難を考えるシリーズ(小松島市横須町)，2020年1月21日18時30分～40分頃放送，フォーカス徳島，四国放送テレビ
- (90) 愛媛県防災士養成講座，危機管理の基本，2020年1月22日，愛媛県南予地方局(宇和島市)，86名
- (91) 城南台第1町内会総会，八万町下福万周辺の浸水被害について，2020年1月26日，25名
- (92) Compass 防災 Café，令和元年の災害を振り返って，2020年1月30日8時50分～9時頃放送(1月23日スタジオ収録)，エフエム徳島
- (93) 愛媛県防災士養成講座，危機管理の基本，2020年1月30日，愛媛県中予地方局(松山市)，90名
- (94) 4県連携自主防災組織交流大会，パネルディスカッションコーディネーター，2020年2月2日，徳島県立消防学校講堂

- (95) 津波避難を考えるシリーズ(津波の確立評価について), 2020年2月4日18時30分~40分頃放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (96) 愛媛県防災士養成講座, 危機管理の基本, 2020年2月8日, 愛媛県宇和島市岩松公民館(宇和島市), 100名
- (97) 昭和保育所職員研修会, 2020年2月12日, 徳島市昭和保育所, 8名
- (98) 津波避難を考えるシリーズ(阿南市那賀川町), 2020年2月18日18時30分~40分頃放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (99) Compass 防災Café, 徳島県高潮浸水予測について, 2020年2月26日8時50分~9時頃放送(2月20日スタジオ収録), エフエム徳島
- (100) 津波避難を考えるシリーズ(北島町), 2020年3月3日18時30分~40分頃放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (101) 津波避難を考えるシリーズ(徳島市中心部), 2020年3月24日18時30分~40分頃放送, フォーカス徳島, 四国放送テレビ
- (102) Compass 防災Café, 南海トラフ地震臨時情報について, 2020年3月25日8時50分~9時頃放送(3月24日スタジオ収録), エフエム徳島

<防災研究部門>

馬場 俊孝

- (1) 第4回とくしま大学環境防災Café, 徳島県の歴史地震被害地図, 2019年7月25日, 徳島大学工業会館, 徳島大学環境防災研究センター, 一般市民, 67名

村田 明広

- (1) 第2回とくしま大学環境防災Café, 熊本県の布田川-日奈久断層帯と徳島県の中央構造線断層帯, 2019年5月23日, 徳島大学工業会館, 徳島大学環境防災研究センター, 一般市民, 64名

安間 了

- (1) 吉野川市文化協会総会記念講演, 四国地方の地質の成り立ちと地震災害, 2019年5月18日, 吉野川市文化研修センター, NPO法人吉野川市文化協会, 文化協会会員・一般市民, 約100名
- (2) 第3回とくしま大学環境防災Café, ノアの洪水伝説は荒唐無稽か?~西アジアの環境変動と文明~, 2019年7月4日, 徳島大学工業会館, 徳島大学環境防災研究センター, 一般市民, 43名

山本 真由美

- (1) 第6回とくしま大学環境防災Café, 震災時の弱者支援についてPart2, 2019年9月26日, 徳島大学工業会館, 徳島大学環境防災研究センター, 一般市民, 43名

蔣 景彩

- (1) 地盤の基礎知識学習会, 徳島平野の地盤と地盤にまつわる工学的諸問題, 2020年2月20日, 徳島地方裁判所本庁, 徳島地方裁判所・徳島家庭裁判所裁判官, 9名

西山 賢一

- (1) 防災講演会，自然災害から身を守るために，2019年5月23日，徳島県立池田高等学校定時制，生徒全員
- (2) 第15回徳島県地方自治研究集会基調講演，徳島県内の過去の災害事例と今後の予測，2019年6月
- (3) 平成31年度徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座），土砂災害と対策(19)・噴火のしくみと被害(17)，2019年6月29日，一般市民，徳島大学ほか，134名
- (4) 教員10年経験者研修，徳島の自然環境と災害，2019年7月，徳島県立総合教育センター，県大学連携，徳島大学総合科学部
- (5) 平成31年度徳島県職員等講習会，火山災害・土砂災害，2019年8月1日，県職員，県自治研修センター，176名
- (6) 令和元年鳴門市公民館短期講座「歴史文化講座」，鳴門市の大地のなりたち～地形と地質から風景を読む～，2019年11月9日，一般市民，定員50名
- (7) 第8回とくしま大学環境防災Café，土砂災害の記憶と伝承について，2019年11月28日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，36名

中田 成智

- (1) 第6回とくしま大学環境防災Café，防災・減災のためのICT利活用，2019年9月26日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，43名

内藤 直樹

- (1) 第8回とくしま大学環境防災Café，徳島における世界農業遺産の登録と保全について，2019年11月28日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，36名

<災害医療研究部門>

西村 明儒

- (1) 防災リーダー養成カリキュラム 防災・減災基礎，災害医療，2019年5月8日，徳島大学，学生・一般市民
- (2) 防災士研修講座，災害医療，2019年5月18日，大阪，防災士研修センター，学生・自治体推薦者・職員・他企業防災担当者等，約80名
- (3) 防災士育成研修，災害医療，2019年5月24日，福岡，NTTラーニングシステムズ，NTTドコモ九州社員，約100名
- (4) 防災士研修講座，災害医療，2019年6月1日，大阪，防災士研修センター，学生・自治体推者・職員・警備会社防災担当者・他企業防災担当者等，約60名
- (5) 徳島県地域防災推進員養成研修(短期)，災害医療，2019年7月13日，徳島大学，一般市民
- (6) 防災士研修講座，災害医療，2019年7月6日，大阪，防災士研修センター，学生・自治体推薦者・他企業防災担当者等，約70名
- (7) 県職員講習会，災害医療，2019年8月2日，徳島，徳島県庁，徳島県新入職員
- (8) 防災士研修講座，災害医療，2019年8月3日，淡路，防災士研修センター，自治体推薦者，約50名

- (9) 防災士研修講座，災害医療，2019年8月6日，徳島，防災士研修センター，高校生・教員・報道関係者等，154名
- (10) 防災士研修講座，災害医療，2019年9月13日，高松，NTTラーニングシステムズ，NTTドコモ四国社員，約100名
- (11) 防災士研修講座，災害医療，2019年11月22日，泉佐野，NTTラーニングシステムズ，学生・自治体推薦者・職員・他企業防災担当者等，約100名
- (12) 防災士研修講座，災害医療，2019年12月1日，浅口，防災士研修センター，自治体推薦者，約80名
- (13) 防災士研修講座，災害医療，2019年12月21日，大阪，防災士研修センター，学生・自治体推薦者・他企業防災担当者・報道関係者等，約90名
- (14) 防災士研修講座，災害医療，2020年1月18日，大阪，防災士研修センター，学生・自治体推薦者・他企業防災担当者等，約120名
- (15) 防災士研修講座，災害医療，2020年1月31日，岡山，防災士研修センター，自治体推薦者等，約50名
- (16) 防災士研修講座，災害医療，2020年2月23日，大阪，防災士研修センター，学生・自治体推薦者・他企業防災担当者等，約120名

佐藤 健二

- (1) 第9回とくしま大学環境防災Café，被災者心理の理解とケア，2019年12月26日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，37名

内海 千種

- (1) 支援者としての自分を知る，2019年4月6日，大阪被害者支援アドボカシーセンター，被害者支援センター支援員，約50名
- (2) 渭水会 高校・特別支援学校部会総会，災害後の心身の変化と支援の基本，2019年8月25日，グランドパレス徳島，渭水会 高校・特別支援学校部会，約50名
- (3) 第19期連合徳島ボランティアサポートチーム(VST)養成講座と徳島県中小労働対策本部，NPO法人徳島労働安全衛生センターとの合同学習会，災害時におけるメンタルサポート～災害直後のお手伝いで考えること，2019年10月26日，徳島労働福祉会館，日本労働組合総連合会徳島県連合会，約50名

<環境研究部門>

鎌田 磨人

- (1) 第6回勝浦川流域フィールド講座，山・川・海・人のつながりー講座説明，2019年4月21日，エコみらいとくしま，徳島県・とくしま生物多様性センター・NPO法人徳島保全生物学研究会・生物多様性とくしま会議，一般，30名
- (2) 広葉樹施業検討会，自然林再生の計画と実行，2019年5月20日，梶原町役場，一般社団法人モア・トゥリーズ&梶原町，行政担当者等，20名
- (3) 第29回環境アセスメント動物調査手法講演会，グリーンインフラとしての生態系の保全・再生と活用，2019年6月15日，大阪府立大学 I-site なんば，日本環境動物昆虫学会，一般，50名

- (4) すきとく市定期総会懇親会・記念講演，生物多様性についてー“とくしま生物多様性活動認証”と“すきとく市”，2019年6月20日，阿波観光ホテル，株式会社キョーエイ，一般(農家，流通関係者等)，150名
- (5) 出前授業，「自然の恵みを活かす暮らし」を考えるー生物多様性(生態系・SDGs・エシカル消費)，2019年6月27日，池田高等学校定時制，高校生
- (6) 第1回とくしまSDGs未来会議モーニングセミナー，「生物多様性とSDGsー“とくしま生物多様性活動認証”と“すきとく市”」，2019年7月19日，徳島合同証券株式会社社会議室，一般，30名
- (7) 耕地事業研究会生態系保全工法研究部会第22回学習会，農地が生み出す生態系サービスとそれを活用する社会の仕組み，2019年8月9日，徳島市
- (8) 出前授業，「自然の恵みを活かす暮らし」を考えるー生物多様性(生態系・SDGs・エシカル消費)，2019年10月23日，名西高等学校神山分校，高校生
- (9) 出前授業，「自然の恵みを活かす暮らし」を考えるー生物多様性(生態系・SDGs・エシカル消費)，2019年10月29日，海部高等学校，高校生
- (10) 令和元年度林業普及指導専門研修(森林経営)，自然林再生の計画と実行，2019年11月20日，徳島県上勝町，徳島県林業戦略課，50名
- (11) 徳島大学工業会愛媛東支部総会「学術講演会」，生態系サービスを活用した持続可能な社会づくりーSDGsと生物多様性，2019年11月30日，愛媛県新居浜市，50名
- (12) 令和元年度多面的機能支払中国四国シンポジウムin阿波のくに～農村は資源ー農村の価値、再発見！～，「農」が生み出す価値と持続可能な社会，2020年1月23日，あわぎんホール徳島県郷土文化会館，徳島県・徳島県農地・水・環境保全活動推進協議会，735名
- (13) 第10回とくしま大学環境防災Café，グリーンインフラー生態系を活かした防災・地域創生，2020年1月23日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，46名
- (14) ふくつの自然を学ぶ連続講座2019第5回海岸マツ林から考える自然と人の関わり，海岸マツ林を「地域のインフラ」として活かしてゆくために，2020年2月2日，福間郷づくり交流センター，ふくつ環境トラスト運営協議会

上月 康則

- (1) 沖楽会，ルイスハンミョウについて，2019年4月13日，沖洲学童保育ひまわりクラブ
- (2) 松重 摩耶，干潟づくり，2019年10月14日，尼崎大学海洋学部尼海の会，一般，20名
- (3) 松重 摩耶，釣り生物調査，2019年11月4日，尼崎大学海洋学部尼海の会，一般，25名
- (4) 海辺で星を見る，2019年10月26日，沖楽会，一般，35名
- (5) 環境省技術実証検討委員会市民向け勉強会，水辺での環境学習のコツ～尼崎運河での学習会を事例にして～，2019年12月9日，福山市エフピコRIM，日本ミクニヤ(株)，一般，55名
- (6) 松重 摩耶，城北高校SDGsをテーマとする探究学習の成果発表会(指導)，2019年12月12日，城北高校，45名
- (7) 松重 摩耶・山中 亮一，尼崎(の海)港には昔どんな魚がいたのかな？学芸員さん，船長さんに聞いてみよう！，2019年12月22日，尼崎運河チャンネルベース，尼崎大学海洋学部尼海の会，一般，23名
- (8) 沖洲人工海浜での環境学習，2020年1月11日，沖楽会，沖洲学童，25名

- (9) 山中 亮一，チャンネルBOX クラフトワーク，みんなでお魚のお家を造ろう！，2020年1月26日，
尼崎運河チャンネルベース，尼崎大学海洋学部尼海の会，小～中学生，10名

河口 洋一

- (1) 第6回勝浦川流域フィールド講座，「川の恵みとその暮らしを支えるつながりー生き物のグローバルな一生」，2019年6月9日，高銚公民館，徳島県・とくしま生物多様性センター・NPO法人徳島保全生物学研究会・生物多様性とくしま会議，一般，27名

飯山 直樹

- (1) 第6回勝浦川流域フィールド講座，「暮らしと奥山，その関わりの変遷」，2019年5月12日，高丸山千年の森ふれあい館，徳島県・とくしま生物多様性センター・NPO法人徳島保全生物学研究会・生物多様性とくしま会議，一般，29名

山中 亮一

- (1) 第5回とくしま大学環境防災Café，沿岸域におけるグリーンインフラについて，2019年8月22日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，42名
(2) 天津環境交流事業(環境保全セミナー)招待講演，「汚濁化した閉鎖性水域の水環境再生 尼崎運河での水質，生態系，地域の絆の再生」，2019年10月9日，シャングリラホテル天津，公益財団法人国際環境技術移転センター
(3) 高校生サミット，探求アドバイザー，2019年11月16日，兵庫県立尼崎小田高等学校，200名
(4) 出前講義，2019年12月18日，市立尼崎高校，高校生，40名

中西 敬

- (1) 第1回とくしま大学環境防災Café，環境と防災の両立について考える～堤防強化と藻場の造成・サンゴの増殖を例に～，2019年4月25日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，52名
(2) 非常勤講師，海洋環境保全，通年30コマ，大阪ECO動物海洋専門学校，ドルフィントレーナー専攻の学生，80名
(3) 非常勤講師，環境創生総合演習，後期15コマ中5コマ，大阪市立大学大学院工学研究科
(4) 特別講義・応用生物学特別講義，工学的手法による漁場環境改善，2年生を対象にした講義1コマ並びに4年生を対象にしたゼミ1コマ，水産大学校，2年生100名・4年生15名
(5) 伊丹市ラスタ教養大学一般教養コース，海の環境は私達の暮らしを映し出す鏡？～海の環境問題の変遷と現況，2019年10月10日，ラスタホール，伊丹市，定員48名
(6) 第20回いきいきフェスタ，海から見直してみる私達の暮らしとSDGs～海の環境は私達の生活を映し出す鏡～，2019年10月19日，西宮市男女共同参画センター，西宮市，定員40名
(7) とくしまの海シンポジウム「みんなが目指すとくしまの豊かな海」，海域環境の変遷と新たな課題～メタボな海が不健康なやせた海に～，2019年10月28日，徳島県水産会館，徳島県漁業協同組合連合会，70名

- (8) 令和元年度水産振興及び干潟環境再生協議会，長洲干潟の環境保全・再生に向けた実証試験・研究事業について，2019年11月14日，長洲町，水産振興及び干潟環境再生協議会
- (9) 令和元年度環境・防災地域実践活動高校生サミット，第9回瀬戸内海の環境を考える高校生フォーラム(アドバイザー)，2019年11月16日，兵庫県立尼崎小田高等学校，瀬戸内海に隣接する高校15校，58名

小串 重治

- (1) 第6回勝浦川流域フィールド講座，「植物が教える里山の昔と今-ススキの原っぱがあった頃の農山村から学ぶ」，2019年5月25日，高丸山千年の森ふれあい館，徳島県・とくしま生物多様性センター・NPO法人徳島保全生物学研究会・生物多様性とくしま会議，一般，29名
- (2) とくしま SATOUMI リーダー育成講座，海ごみから「もの」を作る責任、使う責任を考えよう，2019年10月26日，大神子海岸，徳島県・特定非営利活動法人環境首都とくしま創造センター，一般，20名
- (3) 第5回とくしま大学環境防災Café，我が国における森林管理の変遷，2019年8月22日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，42名
- (4) スーパーグローバルハイスクール・アソシエイト活動の支援，市民参加型の環境モニタリング調査のあり方などを提言・運営支援，2019年12月10日
- (5) 第13回とくしま環境学習フォーラム，One for Earth, Earth for One～すでにみんな実践中？『SDGs』の輪を広げよう!!～，2020年1月25日，徳島市シビックセンター4階さくらホール，徳島県・NPO法人環境首都とくしま創造センター・徳島新聞社，一般，80名
- (5) 「クビアカツヤカミキリ」(外来害虫)から桜を守ろう！-講演と「スマホ市民調査」体験の集い-，2020年1月28日，桜新町区民集会所第1会議室，深沢・桜新町さくらフォーラム

西田 貴明

- (1) 日本学術会議公開シンポジウム，Future Earth時代における地球表層システム科学と防災・減災研究(コメントと討論)，2019年8月7日，日本学術会議講堂，日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会・フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会
- (2) グリーンインフラについて一緒に考えてみませんか？～「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム(仮称)」設立に向けて～(ファシリテーター)，2019年10月9日，貸会議室プラザ八重洲北口，国土交通省，定員100名
- (3) 生物多様性の定量化と指標に関するセミナー SDGs時代に求められる企業の自然資本・生物多様性の評価のあり方，「SDGs、ESG、グリーンインフラ時代に求められる生物多様性の評価とは」(コーディネーター)，2019年11月5日，(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)
- (4) 大阪自然史フェスティバル，大阪湾の自然創生をめざして今なにができるか～夢洲の可能性をさぐる～，2019年11月17日，大阪自然史博物館本館講堂，(公社)大阪自然環境保全協会・(一社)SDGs市民社会ネットワーク
- (5) しが水環境ビジネス推進フォーラム研究・技術分科会「水環境ビジネスにおけるグリーンインフラ展開の可能性」，グリーンインフラの基本的な考え方とビジネス展開，2019年12月17日，滋賀県大津市・コラボしが21

<危機管理研究部門>

小川 宏樹

- (1) 令和元年度徳島県地域防災推進員養成研修（短期講座），耐震診断と補強，2019年7月13日，徳島大学ほか，134名
- (2) 令和元年度徳島県職員等講習会，耐震診断と補強，2019年8月8日，徳島県自治研修センター，176名
- (3) 令和元年10月豪雨災害調査報告会，建築物の流失・倒壊・浸水被害，2019年11月29日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，56名

上月 康則

- (1) STU48 防災航路，とく6徳島，NHK 徳島放送局，2019年5月16日
- (2) 松重 摩耶，通学路・避難路の安全点検，2019年5月24日，津田中学校，2年生，90名
- (3) その時あなたは どうしますか？～阿波市で被災した場合～，2019年6月5日，阿波市民生委員児童委員研修会，110名
- (4) 通学路・避難路の安全点検，2019年6月7日，津田中学校，1年生，112名
- (5) ブロック塀倒壊の被害を防ぐには，2019年6月18日，とく6徳島，NHK 徳島放送局
- (6) ブロック塀倒壊の被害を防ぐには，2019年6月26日，おはよう日本，NHK
- (7) 山中 亮一・松重 摩耶，津波脱出ゲームⅡ，2019年8月3日～4日，科学体験フェスティバル，400名
- (8) 避難所一泊研修，2019年8月9日10日，津田中学校，50名
- (7) 四国防災八十八話，2019年10月分，とく6徳島，NHK 徳島放送局
- (8) わが国のコンクリートブロック塀対策について，2019年10月7日，徳島県，30名
- (9) 美波町，海陽町での津波防災視察，2019年10月20日，NHK 徳島放送局，15名
- (10) 美波町，海陽町での防災呼びかけ方について，2019年10月21日，NHK 徳島放送局，10名
- (11) コンクリートブロック塀のある通学路について，2019年10月26日，沖洲学童，23名
- (12) 地震津波への備え方についての親子体験学習，2019年10月28日，助任学童，33名
- (13) 松重 摩耶，学童指導者研修，南海トラフ巨大地震津波に備えるための防災学習，2019年11月12日，沖洲学童，42名
- (14) トップリーダーセミナー，QFT(question formulation technique)によるハザードマップ学習，2019年11月13日，富岡西高等学校，42名
- (15) 四国防災八十八話，2019年11月分，とく6徳島，NHK 徳島放送局
- (16) 安全安心明るい街路づくり，2019年11月19日，和田島公民館，42名
- (17) 小山 翔太郎，津田新浜避難訓練，2019年12月1日，津田町，300名
- (18) 小山 翔太郎，私たちのまちづくり宣言，2019年12月6日，津田中学校，110名
- (19) 小山 翔太郎，和田島地区の安全な避難路づくりに向けて，2019年12月11日，和田島公民館，35名
- (20) 赤紙青紙を用いた防災訓練，2019年12月16日，徳島商業高校，803名
- (21) 四国防災八十八話，2020年1月分，とく6徳島，NHK 徳島放送局
- (22) 小山 翔太郎，和田島地区の「まちづくり宣言」，2020年1月14日，和田島公民館，30名

- (23) 第10回とくしま大学環境防災 Café, 四国防災八十八話について, 2020年1月23日, 徳島大学工業会館, 徳島大学環境防災研究センター, 一般市民, 46名
- (24) 四国防災八十八話, 2020年2月分, とく6徳島, NHK 徳島放送局
- (25) 和田島地区防災まちづくり宣言発表会, 2020年2月3日, 和田島小学校, 160名
- (26) 美波町日和佐地区のコンクリートブロック塀の分布と安全点検結果, 2020年2月23日, 日和佐公民館, 116名
- (27) 四国防災八十八話, 2020年3月5日, とく6徳島, NHK 徳島放送局
- (28) 四国防災八十八話, 2020年3月12日, とく6徳島, NHK 徳島放送局
- (29) 四国合同制作 Love ラジオ～徳島の命を守る～, 2020年3月15日, NHK 徳島放送局
- (30) 四国防災八十八話, 2020年3月19日, とく6徳島, NHK 徳島放送局
- (31) 四国防災八十八話, 2020年3月26日, とく6徳島, NHK 徳島放送局

光原 弘幸

- (1) 令和元年度宮崎県人材育成等事業研修, “地域密着型避難訓練の実施による防災意識の向上～ICTを活用した「バーチャル避難訓練」～”, 2019年10月17日, 宮崎市民プラザ, 宮崎市, 市職員, 約150名
- (2) 第7回とくしま大学環境防災 Café, 楽しみながら学ぶ防災, 2019年10月24日, 徳島大学工業会館, 徳島大学環境防災研究センター, 一般市民, 41名

湯浅 恭史

- (1) リスクマネジメント・BCP 研修会, 2019年5月15日, 一般社団法人北海道商工会議所連合会, 26名
- (2) 災害対策本部訓練, 災害対策本部訓練, 2019年5月22日, 鳴門市災害対策本部, 鳴門市, 14名
- (3) 第2回とくしま大学環境防災 Café, 火を使わない非常食グルメ～作って、食べて、考えよう～, 2019年5月23日, 徳島大学工業会館, 徳島大学環境防災研究センター, 一般市民, 64名
- (4) 震災対策技術展セミナー, BCP を実効性のあるものにするためには, 2019年6月7日, グランフロント大阪 コングレコンベンションセンター, エグジビション テクノロジーズ株式会社, 90名
- (5) 家庭版災害時アクションカードを作ろう, 住吉・城東コミュニティセンター, 2019年6月8日, 20名
- (6) 近年の自然災害から考えるBCP, 兵庫県高圧ガス地域防災協議会, 2019年6月26日, 25名
- (7) 近年の自然災害から考えるBCP, 協同組合ウイングバレイ, 2019年7月3日, 80名
- (8) 近年の自然災害から考えるBC, 株式会社秦商事, 2019年7月18日, 17名
- (9) 近年の自然災害から考えるBC, 大塚テクノ株式会社, 2019年7月24日, 100名
- (10) 近年の自然災害から考えるBC, 四国アライアンス(株式会社阿波銀行), 2019年7月26日, 40名
- (11) これからの住吉・城東の防災を考えるワークショップ, 住吉・城東コミュニティセンター, 2019年7月27日, 40名
- (12) 全学FD事業BCP研修, 地震避難時の避難誘導を支援する災害時アクションカードの導入について, 2019年9月3日, 大阪教育大学, 45名
- (13) 愛媛県防災士養成研修会, 危機管理の基本, 2019年9月8日, 愛媛県南予地方局八幡浜支局7階大会議室, 70名
- (14) 建設業BCPフォローアップ研修会, 2019年9月9日, 徳島県県土整備部, 40名

- (15) BCP 初動セミナー，高知市産業政策課，2019年9月12日，42名
- (16) 近年の自然災害から考えるBC，大塚テクノ株式会社，2019年9月18日，100名
- (17) 近年の自然災害から考えるBC，協同組合徳島総合流通センター，2019年9月24日，40名
- (18) 自然災害のリスクマネジメント講座，2019年10月3日，徳島県自治研修センター，63名
- (19) 危機管理の基本，愛媛県防災士養成研修会，2019年10月7日，70名
- (20) 近年の自然災害から考える病院防災とBC(事業継続)，近藤内科病院，2019年10月10日，40名
- (21) 建設業BCP研修会1，協同組合徳島県解体工事業協会，2019年10月11日，6名
- (22) 建設業BCP研修会2，協同組合徳島県解体工事業協会，2019年10月16日，6名
- (23) 四国経済産業局・災害対応能力向上セミナー，事業者理解を深めるBCPセミナー・説明とは，2019年10月31日，30名
- (24) 建設業BCP研修会3，協同組合徳島県解体工事業協会，2019年11月1日，6名
- (25) 高大連携授業，マインドマップ講座，2019年11月15日，徳島県立池田高等学校辻校，60名
- (26) 病院BCP研修会，2019年12月9日，徳島県医療政策課，30名
- (27) 近年の自然災害から考えるBC，2019年12月18日，大塚テクノ株式会社，40名
- (28) 災害時アクションカード研修会，2020年1月18日，牟岐町商工会，10名
- (29) 社会福祉法人におけるBCP策定について，2020年1月28日，徳島県社会福祉法人経営者協会，70名
- (30) 防災学習報告会，2020年2月28日，鳴門市第二中学校，70名

金井 純子

- (1) 北島町女性防災会防災講演会，学校防災，2019年5月12日，北島町女性防災会，北島町，会員および住民，15名
- (2) 第3回とくしま大学環境防災Café，障がい者の防災対策，2019年7月4日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，43名
- (3) 四国大学短期大学部介護福祉講演会，高齢者の防災対策，2019年7月16日，四国大学共通講義棟，四国大学主催，四国大学の学生・教職員・介護従事者等，140名
- (4) 災害対策講習，避難所運営ゲームHUG，2019年7月24日，那賀警察署2階会議室，那賀警察署主催，災害情報協力員・那賀警察署員，20名
- (5) 教員免許状更新講習，自然災害と学校安全管理，2019年8月19日，徳島大学教養教育4号館，徳島大学，県内公立学校教員，13名
- (6) 令和元年度椿町防災訓練，災害時のトイレの備え，2019年9月1日，阿南市立椿小学校，椿町自治協議会，住民，80名
- (7) 社会福祉法人カリヨン防災訓練，災害時の備え，2019年9月7日，障害者通所施設れもん(石井町)，社会福祉法人カリヨン，保護者・職員・住民，40名
- (8) 第4回災害時のPFAと心理対応研修，PFA，2019年10月16日，国立精神・神経医療研究センター研修室，国立精神・神経医療研究センター，臨床心理士等，27名
- (9) 令和元年度地域防災講座，避難所開設訓練，2019年12月7日，県立総合福祉センター，徳島県社会福祉事業団，中昭和町の地域住民など，24名
- (10) 災害と健康管理・メンタルヘルスケア，PFA研修，2019年12月21日，香川大学医学部，四国防災共同教育センター，四国防災・危機管理プログラム受講生，24名

- (11) 鴨島小学校における防災教育，2019年12月13日・2020年1月15日・20日・24日・27日(計5回)，鴨島小学校，6年生，75名
- (12) 令和元年度防災講座，臨時情報について，2020年2月18日，徳島県立障がい者交流プラザ，徳島県社会福祉事業団，地域住民や交流プラザ職員など，61名

宇野 宏司

- (1) ぶら・土木 27，明石海峡大橋主塔登頂企画「ギネスに載ったつり橋からの眺望を楽しもう！」企画担当代表，2019年7月17日，土木学会関西支部，
- (2) FCC どぼくカフェ，「世界の国までコンニチワ」企画担当・コーディネーター，2019年9月14日，土木学会関西支部
- (3) ぶら・土木 28，「舟でめぐる なにわ八百八橋 ～橋のウラ側 魅せます～」企画担当代表，2019年10月19日，土木学会関西支部
- (4) ぶら・土木 29，「うめきたの更なる進化 ますます便利な大阪に～鉄道地下化プロジェクト事業の今を視る！」企画担当代表，2019年11月13日，土木学会関西支部
- (5) ぶら・土木 30，スゴ技！関西国際空港～沈まぬ空港島の維持管理と災害復旧の最前線～」企画担当代表，2019年11月30日，土木学会関西支部
- (6) ぶら・土木 31，「はしのドクター 視る・診る・治す！～I-TR 半日研修～」企画担当代表，2019年12月14日，土木学会関西支部
- (7) 出前授業，遊んでまなぼう防災すごろく，2020年1月15日，神戸市立藍那小学校
- (8) FCC どぼくカフェ「流転のトラスー転用された鉄道トラスの身の上話ー」企画担当，2020年2月6日，土木学会関西支部
- (9) 第110回かがくカフェ，高専における教育と研究，2020年2月24日，ファラデーラボ

坂東 淳

- (1) 第4回とくしま大学環境防災 Café，徳島県復興指針について，2019年7月25日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，67名

徳永 雅彦

- (1) 徳島県シルバー大学校大学院防災講座，洪水予報，2019年10月16日，徳島県立防災センター，(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会，50名
- (2) 防災講座，水害に備えて，2020年1月25日16時～17時30分，石井町地域防災交流センター，石井町防災士会・石井町自主防災組織，約50名

黒崎 ひろみ

- (1) 第9回とくしま大学環境防災 Café，労働災害のリスクマネジメント，2019年12月26日，徳島大学工業会館，徳島大学環境防災研究センター，一般市民，37名

4. 3 支援・協働（支援・協働の対象，実施日，実施場所，依頼機関 など）

<環境研究部門>

鎌田 磨人

- (1) 徳島県における生物多様性の主流化支援(生物多様性とくしま会議の共同代表として会の運営を支援)，毎月第2水曜日，徳島大学，生物多様性とくしま会議
- (2) 徳島県における生物多様性の主流化支援(とくしま生物多様性活動認証機構の理事として運営を支援)，徳島大学，とくしま生物多様性活動認証機構
- (3) 徳島県における生物多様性の主流化支援(とくしま SDGs 未来会議への参画・運営支援)

山中 亮一

- (1) 尼崎運河オープンチャンネルデイ，2019年5月26日・6月23日・7月28日・8月25日・9月22日・10月20日・11月14日・12月22日・2020年1月26日，尼崎運河水質浄化施設・北堀チャンネルベース，兵庫県との共同実施

<危機管理研究部門>

小川 宏樹

- (1) 津波避難ビルの構造指針に関する相談対応，2019年7月17日，徳島大学，徳島県危機管理部

中野 晋

- (1) 城西保育所，2019年4月15日，城西保育所，防災対策指導
- (2) 八万保育所，2019年4月15日，八万保育所，防災対策指導
- (3) 一宮保育所，2019年4月15日，一宮保育所，防災対策指導
- (4) 富田保育所，2019年4月19日，富田保育所，防災対策指導
- (5) 八万東保育所，2019年5月16日，八万東保育所，防災対策指導
- (6) 内町保育所，2019年5月16日，内町保育所，防災対策指導
- (7) 北島田保育所，2019年5月22日，北島田保育所，防災対策指導
- (8) 一条工務店高台移転プロジェクト，2019年7月29日，阿南市及び鳴門市で打合せ
- (9) 湯浅 恭史，スタジアム防災プロジェクト，2019年8月16日，防災啓発内容について打合せ
- (10) 多家良保育所，2019年8月28日，多家良保育所，防災対策指導
- (11) 一条工務店高台移転プロジェクト，2019年9月9日，鳴門市で打合せ
- (12) 湯浅 恭史，令和元年第1回5大学連携防災減災教育研究協議会，2019年10月1日
- (13) 津乃峰小学校防災教育推進委員会，2019年10月3日，津乃峰総合防災センター
- (14) 津波危険予測地域(20)，2019年10月5日，牟岐町出羽島，四国放送テレビフォーカス徳島，2019年10月8日放送のため取材活動
- (15) 上月 康則，一条工務店高台移転プロジェクト，2019年10月18日，鳴門市で打合せ
- (16) 一条工務店高台移転プロジェクト，2019年12月3日，大阪市内で打合せ
- (17) 徳永 雅彦，一条工務店高台移転プロジェクト，2019年12月20日，鳴門市で打合せ
- (18) 一条工務店高台移転プロジェクト，2020年1月29日，鳴門市で打合せ
- (19) 第21回四国5大学連携防災・減災教育研究推進協議会，2020年2月27日，TV会議

湯浅 恭史

- (1) 建設業BCP研修会 3, 協同組合徳島県解体工事業協会, 2019年11月1日, 6名
- (2) 徳島県立池田高等学校辻校, 高大連携授業(マインドマップ講座), 2019年11月15日, 60名

4. 4 連携協定 (連携機関, 内容, 締結日 など)

<環境研究部門>

鎌田 磨人

- (1) とくしま生物多様性センター, 徳島県における生物多様性の主流化に向けた活動支援, 2016年11月28日締結

<危機管理研究部門>

中野 晋

- (1) 四国放送株式会社, 徳島県域における防災啓発推進に関する相互協力についての覚書, 2019年4月1日~2020年3月31日
- (2) 徳島県, 防災、環境に係る人材育成及び研究開発の推進に関する連携協定, 2020年3月19日~2021年3月31日

4. 5 その他 (学会誌, マスコミ, 商業誌等で取り上げられた記事や紹介 など)

<防災研究部門>

山中 亮一

- (1) 高知大学非常勤講師, 担当: 沿岸域工学(ICOM科目), 2017年~2019年

<環境研究部門>

上月 康則

- (1) 松重 摩耶・山中 亮一, ジュンカンによる海の環境再生, 2019年6月29日, G20配偶者プログラム

<危機管理研究部門>

光原 弘幸

- (1) 第44回教育システム情報学会全国大会パネル討論, 「被災事例から考究するレジリエントな学び」, 開催, 2019年9月12日, 司会
- (2) 3rd International Workshop on Information and Communication Technology for Disaster and Safety Education(In conjunction with ICCE 2019), 2019年12月3日, Kenting in Taiwan, organizer
- (3) NHK キャンペーン災害列島, 巨大地震あなたの町の“地域リスク”(事例紹介), 2019年12月6日 7時30分~8時42分放送
- (4) バーチャル避難訓練, 2019年12月18~19日, 美波町立日和佐小学校
- (5) 四国の右下防災旬間「防災まつり」に出展, 2019年12月22日, 市宇ヶ丘学園, 徳島県・阿南市・那賀町・牟岐町・美波町・海陽町

湯浅 恭史

- (1) NHK 松山放送局, 四国防災ネットワーク, BCP(事業継続計画)への取り組みの変遷～東日本大震災を教訓として～, 2020年3月16日

金井 純子

- (1) 愛媛・あいテレビ, Nスタえひめ, 「つなぐ豪雨1年の記録」(野村町のグループホームの避難行動分析結果および避難訓練教材の紹介), 2019年7月6日16時00分～17時24分放送
- (2) NHK 徳島放送局, とく6 徳島, 「臨時情報に関するアンケート結果を土木学会で発表」, 2019年9月3日
- (3) 四国放送, とんりのラジオ, 防災ウィーク「障がい者の防災対策」, 2019年8月28日

5. 研究

5. 1 研究クラスター

①グリーンインフラ研究拠点の形成に向けたフィージビリティスタディ：知的資産の掘り

起こしとネットワーク形成

代表者：鎌田 磨人

担当者：武藤 裕則，渦岡 良介（京都大学），野田 稔（高知大学），河口 洋一，渡辺 公次郎，田村 隆雄，塚越 雅幸，内藤 直樹，笠原 二郎，西田 貴明

研究費：無し

概要：推進費や関係する科研費等を用いながら研究を進める。まずは、学内外での GI に関する理念，研究成果，今後の研究目標，社会実装の手法等に係る情報を共有していく。

②大規模広域災害時の地域継続力を飛躍的に向上させる地域継続戦略の構築

代表者：中野 晋

担当者：西村 明儒，上月 康則，馬場 俊孝，小川 宏樹，武藤 裕則，内海 千種，西山 賢一，蔣 景彩，田村 隆雄，金井 純子，湯浅 恭史，阪根 健二（鳴門教育大学），山城 新吾（徳島文理大学），野々村 敦子（香川大学），坂東 淳（徳島県），北村 幸司（徳島県）

研究費：無し

概要：県内の自治体，病院，企業，社会福祉施設，学校などの多くの組織で実効性のある BCP（事業継続計画）の作成と運用が進むように，徳島県や他大学との連携の下，わかりやすい地震被害シナリオの構築，幅広い年代層を対象とした防災・危機管理人材の育成プログラムの開発，効果的な BCP の普及・啓発のための研修・訓練方法の開発を行う。

③地域継承・持続可能性・防災を考慮した都市地域戦略の開発・発信

代表者：山中 英生

担当者：近藤 光男，上月 康則，豊田 哲也，奥嶋 政嗣，田口 太郎，塚本 章宏，山中 亮一，渡辺 公次郎，尾野 薫，井若 和久，内藤 徹，松浦 正浩，真田 純子，山口 行一

研究費：無し

概要：本クラスターでは，災害脅威下における持続，継承を考慮した新たな都市地域戦略論を開発し，発信することを目的としている。

5. 2 学長裁量経費

①四国防災・危機管理プログラムによる防災・危機管理教育の実践と防災啓発事業の展開

担当者：中野 晋，湯浅 恭史

研究費：2,792,000 円

概要：四国防災・危機管理プログラムの実施，四国の 4 県と 5 大学連携による防災・危機管理に関する教育・研究の推進，防災啓発イベントの実施を行う。

②南海トラフ巨大地震に対応する徳島大学BCP(事業継続計画)の運用と教育・訓練の実施

担当者：中野 晋, 湯浅 恭史

研究費：675,000 円

概要：各棟隊での初動対応訓練，大学本部での総合防災訓練の実施、南海トラフ地震関連情報発表時の対応についての具体的な検討を実施する。これらに必要な他大学での先進的な取り組みや訓練等の見学や意見交換，事業継続専門機関での研修を受講し，本学の災害対応力及び事業継続力の向上に活かすこととする。

③インセンティブ経費

担当者：環境防災研究センター

研究費：1,000,000 円

概要：「徳島大学組織評価実施要項」に基づく評価結果により，多様な取組や高い成果を上げている部局に対し配分され，災害調査報告会の開催，テレビやラジオでの解説，論文等での報告，イベント等での活用を行う。

5. 3 受託研究

①大規模・高分解能数値シミュレーションの連携とデータ同化による革新的地震・津波減災ビックデータ解析基盤の創出（戦略的創造研究推進事業）

代表者：越村 俊一(東北大学)

担当者：馬場 俊孝

依頼者：国立研究開発法人科学技術振興機構

研究費：7,800,000 円

概要：データ駆動型の津波予測システムの構築(委託先：ハイドロ総研)。試作版システムの高度化(処理の高速化，データの更新，外部出力機構の強化)。

②気候変動に対する生態系を活用した防災・減災(Eco-DRR)適応策の検討

(平成31年度地域適応コンソーシアム中国四国地域事業)

代表者：鎌田 磨人

担当者：武藤 裕則, 田村 隆雄

依頼者：株式会社地域計画建築研究所

研究費：4,114,930 円

概要：人工林の林相改善による流出抑制効果の把握，窪地地形内水田の貯水効果の把握，水田を用いたDRR実装のためのインセンティブの把握・提案を行う。

③グリーンインフラと既存インフラの相補的役割－防災・環境・社会経済面からの評価

(平成31年度環境研究総合推進費)

代表者：中村 太士(北海道大学)

分担代表者：武藤 裕則

担当者：鎌田 磨人，山中 亮一，渡辺 公次郎

依頼者：環境省

研究費：9,997,000 円

概要：ハイブリットインフラの工学的評価を基盤に多面的機能評価，ならびに土地利用への展開。

④一般廃棄物最終処分場廃止に向けた課題解決のための検討

代表者：上月 康則

依頼者：徳島市市民環境部環境施設整備室

研究費：100,100 円

概要：徳島市西須賀最終処分場廃止に向けた取り組みについて，当該処分場に係る水質調査資料等を学術的な立場から検討を行い，問題解決への助言を行う。

⑤広域 BCP 体制の構築支援

代表者：中野 晋

担当者：湯浅 恭史

依頼者：徳島県危機管理部危機管理政策課

研究費：600,000 円

概要：南海トラフ巨大地震など大規模広域災害時において，地域機能の維持・継続を図るため，他社との応援支援体制を視野に入れた BCP の策定を支援するとともに，広域 BCP 体制に向けた検討を行う。

⑥長洲干潟の環境保全・再生実験「長洲町地先干潟の環境の変遷と現状の評価並びにアミノ酸コンクリート等を用いた干潟の環境再生方法の検討」

代表者：上月 康則

担当者：山中 亮一

依頼者：熊本県北部漁業組合

研究費：1,950,000 円

概要：全国的にアサリの資源が激減している中，長洲地先の干潟ではあさを初めとする干潟の豊かな資源が持続的に維持・活用されている。今後も持続的に干潟を増殖・維持・活用するため，これまでの干潟環境の変遷を整理するとともに現状の干潟環境の把握・評価を行い，加えてあさり等資源増殖のための新たな方法を検証するものである。ここでの研究・実験の成果が地元水産資源の増殖並びに持続的利用，ひいては地域活性化に資することを目的とする。

⑦企業防災の訓練指導事業の実施とその効果検証（とくしま BCP 策定支援事業）

代表者：中野 晋

担当者：湯浅 恭史

依頼者：徳島県商工労働観光部商工政策課

研究費：810,000 円

概要：災害時の企業の事業継続力を強化するため、BCP の策定、見直し改善の支援として県内企業を対象とした訓練指導を行うとともに、実際に訓練を行った企業などから聞き取り調査を行い、効果検証を行う。

⑧あらい浜風公園この浦舟池干潟整備方法に関する研究

代表者：上月 康則

依頼者：兵庫県東播磨県民局

研究費：520,000 円

概要：あらい浜公園内の「この浦舟池」の環境改善を目的とした干潟整備方法に関する研究。

⑨「津田新浜地区」地域の安全確保モデル事業に関する研究

代表者：上月 康則

依頼者：公益社団法人徳島県建築士会

研究費：520,000 円

概要：コンクリートブロック塀の安全点検と対策・啓発方法に関する調査研究

⑩「和田島地区」地域の安全確保モデル事業に関する研究

代表者：上月 康則

依頼者：公益社団法人徳島県建築士会

研究費：520,000 円

概要：コンクリートブロック塀の安全点検と対策・啓発方法に関する調査研究

⑪「日和佐地区」地域の安全確保モデル事業に関する研究

代表者：上月 康則

依頼者：公益社団法人徳島県建築士会

研究費：520,000 円

概要：コンクリートブロック塀の安全点検と対策・啓発方法に関する調査研究

5. 4 共同研究

①下水道整備が進んだ都市域における浸水リスク評価を目的とした内水解析モデルの適用についての研究

代表者：武藤 裕則

担当者：田村 隆雄

依頼者：ニタコンサルタント株式会社

研究費：990,000 円

概要：前年度の共同研究において、徳島県全域の浸水リスクを評価検討した。検討した内水解析

モデルは、自然排水時には準線形貯留型モデルにより堤外排水が算定され、強制排水時には排水機場の全排水量が堤外排水するようモデル化されている。徳島県では、下水道整備率がワースト1の都道府県であり、自然排水が卓越した地域であると考えられる。そこで、下水道整備が進んだ都市域を対象にし、本モデルを下水道が整備され、強制排水が卓越した地域での適用を検討することを本研究の目的とする。前年度の研究で同定されたパラメータで本研究の計算を用い、浸水実績と比較することにより、本モデルの適用性を評価する。

②事業継続計画における地震計の活用に関する研究

代表者：中田 成智

依頼者：株式会社ヨコタコーポレーション

研究費：400,000円

概要：事務所に地震計を設置し、緊急時の対応に役立つよう地震観測システムを構築する。

③尼崎運河と尼崎港での水質浄化の研究

代表者：上月 康則

担当者：山中 亮一

依頼者：兵庫県阪神南県民センター

研究費：1,498,970円

概要：(1)水質の長期変動特性解析と汚濁化対策の検討。(2)水質の長期予測。(3)環境ガバナンスと社会的便益評価の高度化。(4)尼崎運河と尼崎港と環境修復技術・手法の開発及び啓発。

④次世代災害情報システムの開発

代表者：中田 成智

依頼者：株式会社エイト日本技術開発、災害リスク研究センター

研究費：4,620,000円

概要：地震発生直後の自治体等による初動対応で必要となる防災拠点等の損傷度合いや使用可否を即時に判断するためのシステム開発を目指す。加えて、水位センサーによる機能拡張やスマホアプリの開発等の次世代災害情報システムの開発を行う。

⑤防波堤や築山等の津波被害軽減効果と影響に関する研究開発

代表者：山中 亮一

担当者：馬場 俊孝

依頼者：株式会社エイト日本技術開発 災害リスク研究センター

研究費：1,320,000円

概要：既存や計画の防波堤・道路盛土・築山公園等による対象地域に侵入した津波の流れについて、地区内の構造物を考慮した津波浸水シミュレーションで評価し、防波堤等施設の配置による効果と影響を把握し、津波避難シミュレーションを用いた人的被害等の津波被害をコントロールするノウハウを得るための研究を行う。

⑥街路沿いのブロック塀の抽出とその損傷、老朽化を迅速に半自動的に判定するシステム構築の研究

代表者：上月 康則

依頼者：株式会社日本インシーク

研究費：1,500,000 円

概要：地震時の倒壊等が問題視されているブロック塀は町中に多数点在しているが民有も多く、設置場所や状態が管理されておらず、市町村が防災計画等を立案する上での障害となっている。これを調査することは重要であるが、人海戦術で実施することは経済的で不合理で、ICT 技術を活用した迅速且つ効率的な抽出および状態判定を実施することを研究の目的とする。

⑦小型水感知センサーと小型 IoT ポール式簡易水位計の実証実験

代表者：武藤 裕則

担当者：田村 隆雄

依頼者：ニタコンサルタント株式会社

研究費：800,000 円

概要：冠水の情報収集し、web 地図上に冠水情報を表示することを目的とした小型水感知センサーの開発、及び当センサーを縦型に接続した小型 IoT ポール式簡易水位計の開発にかかる実証実験を行う。本研究は本学の実験設備を用いて上記センサーの動作試験及び動作時のデータ収集を行い、当センサーの有効性を検証する。

5. 5 受託事業

①地域防災力強化人材育成推進事業

代表者：中野 晋

依頼先：徳島県防災人材育成センター

事業費：7,362,000 円

概要：地域防災活動に行政と協働して取り組む「地域防災推進員」の養成を図り、地域防災力の強化につなげるため、徳島大学が開講する体系的な防災講座を一般県民及び徳島県職員等を対象に実施する。

②地域防災力強化事業業務

代表者：田村 隆雄

依頼先：徳島市

事業費：1,997,060 円

概要：大規模な災害が発生した場合の被害を最小限に止めるためには、地域の防災力の強化が不可欠である。特に地域に居住する住民の防災意識の向上とその居住する地域の特性を知ることが、地域の防災力強化の近道となる。平成 23 年 3 月に発行した「徳島市総合防災マップ」を市民が保管用として自宅に置くだけのものにならないようフォローアップを実施し、徳島市内の行政 2 地区を対象に地域住民が自ら考え作る自分たちの避難支援マップを作成することにより、地域の特性を

再確認し、地域の防災力強化と防災意識の高揚を図ることを目的とする。

5. 6 助成金（事業名、代表者、担当者、依頼者、研究費、概要 など）

①科学研究費助成事業(科学研究費補助金)・基盤研究(B)

研究名：里海創出を目指した都市海の「小わざ」と「ふるさと化」に関する実証研究

代表者：上月 康則

分担者：山中 亮一

研究費：3,640,000 円

②科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)・挑戦的研究(萌芽)

研究名：地域に信頼される中学生関与による南海トラフ巨大地震・津波に対する避難路整備手法

代表者：上月 康則

分担者：山中 亮一，井若 和久，光原 弘幸，内海 千種

研究費：1,430,000 円

③科学研究費助成事業(科学研究費補助金)基盤研究(A)

研究名：津波災害に対するまちづくりを含めた統合的減災システムの設計・評価と社会実装の検討

代表者：安岡 章夫(東京大学)

分担者：山中 亮一

研究費：455,000 円

④科学研究費助成事業(科学研究費補助金)基盤研究(C)

研究名：津波避難困難地域の解消につながる都市内グリーンインフラストラクチャーの創出手法

代表者：山中 亮一

研究費：910,000 円

5. 7 寄付金（代表者、寄附者、研究費、など）

上月 康則，山中 亮一

寄附者：株式会社基礎建設コンサルタント

研究費：500,000 円

上月 康則

寄附者：五洋建設株式会社

研究費：500,000 円

5. 8 その他

①管理運営費(教育)

研究費：268,000 円

概 要：大学間連携共同教育推進事業に係る自己資金

6. 研究業績

6. 1 著書 (名前、著書題目、著者等名、発行所・発表雑誌等の名称、巻・号・ページ、発行または発表年月 など)

<防災研究部門>

上野 勝利

- (1) 上野 勝利, 静電容量や誘電率に着目した地盤変状モニタリングの提案について, 上野 勝利・高原 利幸, (公社)地盤工学会四国支部, 支部創立 60 周年記念出版「60 年のあゆみ」, 2019 年 10 月

<環境研究部門>

上月 康則

- (1) 松重 摩耶・上月 康則, 人類の生存と生態的・社会的な持続可能性, 環境学習のラーニング・デザイン, 日本環境教育学会編, 榊キーステージ 21, pp. 34-45, 2019, ISBN-10 : 490493315X
- (2) 渡辺 雅子・上月 康則, 徳島県のルイスハンミョウ, 堀道雄編著, 北隆館, 日本のハンミョウ, pp. 123-154, 2019 年 11 月

6. 2 論文 (名前、題目、著者等名、発行所・発表雑誌等の名称、巻・号・ページ、発行または発表年月 など)

<防災研究部門>

馬場 俊孝

- (1) Yoshikawa M, Y Igarashi, M Murata, T Baba, T Hori, M Okada, A nonlinear parametric model based on a power law relationship for predicting the coastal tsunami height, Mar.Geophys. Res., <https://doi.org/10.1007/s11001-019-09388-4>, 2019 年
- (2) Saito T, T Baba, D Inazu, S Takemura, E Fukuyama, Synthesizing sea surface height change including seismic waves and tsunami using a dynamic rupture scenario of anticipated Nankai trough earthquakes, Tectonophysics, <https://doi.org/10.1016/j.tecto.2019.228166>, 2019 年
- (3) Baba T, Y Gon, K Imai, K Yamashita, T Matsuno, M Hayashi, H Ichihara, Modeling of a dispersivetsunami caused by a submarine landslide based on detailed bathymetry of the continental slope in the Nankai trough, southwest Japan, Tectonophysics, 768, 228182, <https://doi.org/10.1016/j.tecto.2019.228182>, 2019 年

安間 了

- (1) Saddique A.A, Masuda H, Anma R, Bhattacharya P, Yokoo Y, Shimizu Y, (2019)Hydrogeochemical and isotopic signatures for the identification of seawater intrusion in the paleobeach aquifer of Cox's Bazar city and its surrounding area, south-east Bangladesh. Groundwater for Sustainable Development, 9, 100215. doi.org/10.1016/j.gsd.2019.100215, 2019 年 4 月 4 日
- (2) Shinjoe H, Orihashi Y. and Anma R, (2019)U-Pb ages of near-trench granitic rocks of the Southwest Japan arc: Implications for magmatism related to hot subduction. Geological Magazine, doi.org/10.1017/S0016756819000785, 2019 年 5 月

- (3) Hayman N, Rioux M, Anma R, Tani K, Dunkley D, (2019) Accretion of superfast-spread crust and oxidation of the axial melt lens: TIMS and SIMS zircon analysis of the IODP Hole 1256D gabbros. *Lithos*, DOI:10.1016/j.lithos.2019.105184, 2019年9月
- (4) Tsuneki A, Rasheed K, Watanabe N, Anma R, Tatsumi Y, and Minami M, (2019) Landscape and early farming at Neolithic sites in Slemani, Iraqi Kurdistan: A case study of Jarmo and Qalat Said Ahmadan. *Paleorient*, 2, 33-51, 2019年12月
- (5) Saddique A. A, Kon Y, Anma R, Masuda H, Bhattacharya P, Yokoo Y, Bipulendu Basak, S. and Shinoda K, (2020) Source of U and Th in a paleobeach groundwater aquifer at Cox' s Bazar, southeast Bangladesh. *Groundwater for Sustainable Development*, doi.org/10.1016/j.gsd.2020.100332, 2020年1月8日

蒋 景彩

- (1) Z Qian, A Li, W C Chen and Jing-Cai Jiang, "An artificial neural network approach to inhomogeneous soil slope stability predictions based on limit analysis methods", *Soils and Foundations*, 59(2), pp.556-569, 2019年
- (2) Ang Liu, Wenli Lin, Jing-Cai Jiang, Investigation of the long-term strength properties of a discontinuity by shear relaxation tests, *Springer Journal of Rock Mechanics and Rock Engineering*, No.8(Aug), pp.1-10, 2019年
- (3) Ang Liu, Wenli Lin & Jingcai Jiang, Laboratory and constitutive analysis of relaxation tests for time-dependent properties of discontinuities, *International Journal of Construction and Building Materials*, Vol.227, No.12, pp.1-10, 2019年12月

西山 賢一

- (1) 西山 賢一・谷野宮 竜浩・木村 一成・岡村 洋・讃岐 利夫・東 豊一・大矢 基弘, 平成30年7月豪雨により愛媛県宇和島市で発生した斜面崩壊, 日本応用地質学会, 西日本豪雨災害調査団報告書, pp.131-136, 2019年
- (2) 西山 賢一, 平成30年7月豪雨により高知県大豊町で発生した斜面崩壊, 日本応用地質学会, 西日本豪雨災害調査団報告書, pp.193-197, 2019年
- (3) 岡村 洋・西山 賢一・谷野宮 竜浩・木村 一成・讃岐 利夫・東 豊一・大矢 基弘, 愛媛県大洲市肱川沿いの被害状況, 日本応用地質学会, 西日本豪雨災害調査団報告書, pp.189-192, 2019年度
- (4) 木村 一成・西山 賢一・讃岐 利夫・東 豊一・大矢 基弘・谷野宮 竜浩・岡村 洋, 愛媛県宇和島市吉田公園野球場裏で発生した斜面崩壊, 日本応用地質学会, 平成30年7月豪雨災害調査報告書, pp.172-180, 2019年
- (5) 川村 教一・西山 賢一, 四国地方の主要臨海平野における上部更新統および完新統の対比: 現状と課題, *地質学雑誌*, Vol.125, pp.87-105, 2019年
- (6) 西山 賢一・鳥井 真之・横田 修一郎・若月 強・井上 弦・中尾 賢一・星出 和裕・奥野 充, 阿蘇カルデラ壁斜面における斜面崩壊の発生頻度, *第四紀研究*, Vol.58, No.2, pp.149-162, 2019年
- (7) 西山 賢一, 熊本市西部, 金峰火山における土砂災害の伝承, *月間地球*, 2019年
- (8) 西山 賢一, 洞窟・岩陰の形成と埋積: 長崎県北西部に分布する福井洞窟とその周辺, *季刊考古*

学, 2019年

- (9) 西山賢一, 広島県・愛媛県の山麓斜面における斜面崩壊・土石流の発生頻度の推定, 地学雑誌, 地学ニュース(平成30年度助成報告—西日本豪雨関連), Vol. 129, No. 1, 2020年
- (10) 朽津 信明・柳沼 由可子・後 誠介・西山 賢一, 新宮市万歳の一遍上人名号碑とその補修の歴史, 保存科学, 59, 2020年

<環境研究部門>

鎌田 磨人

- (1) 鎌田 磨人, グリーンインフラとしての水田とEco-DRR—生態系サービス間シナジーを活用するための道筋, 農村計画学会誌, 37: 358-361, 2019年

上月 康則

- (1) 大谷 壮介・上月 康則・松重 摩耶・山中 亮一, 大阪湾湾奥の御前浜における二酸化炭素フラックスの時間変動, 土木学会海岸工学論文集(B2), Vol. 75, No. 2, I_1015- I_1020, 2019年
- (2) 上村 了美・大谷 壮介・岩見 和樹・上月 康則・田辺 尚暉・山中 亮一, 大阪湾奥における魚類多様性検出のための環境DNA調査, 土木学会論文集(B2), Vol. 75, No. 2, I_1171- I_1176, 2019年

山中 亮一

- (1) 酒井 孟・山中 亮一・藤田 達也・松重 摩耶・上月 康則・井内 浩明・高田 恵二, 沿岸域環境を主題としたVR体験による効果とその影響因子, 沿岸域学会誌, 32(2), 83-92, 2019年
- (2) 鶴江 智彦・山中 亮一・飯干 富広・赤平 大典・上月 康則, アミノ酸を含有したコンクリート用被膜養生剤の海水中での付着微細藻類増殖効果に関する研究, 沿岸域学会誌, 32(1), 47-56, 2019年
- (3) 大谷 壮介・上月 康則・松重 摩耶・山中 亮一, 大阪湾湾奥の御前浜における二酸化炭素フラックスの時間変動, 土木学会海岸工学論文集(B2), Vol. 75, No. 2, I_1015-I_1020, 2019年
- (4) 上村 了美・大谷 壮介・岩見 和樹・上月 康則・田辺 尚暉・山中 亮一, 大阪湾奥における魚類多様性検出のための環境DNA調査, 土木学会論文集(B2), Vol. 75, No. 2, I_1171-I_1176, 2019年
- (5) 上月 康則・田辺 尚暉・岩見 和樹・平川 倫・齋藤 稔・山中 亮一, チチブを対象とした長時間の全層貧酸素化の生態影響を緩和させる生物避難場に関する調査実験, 土木学会論文集(B4), Vol. 75, No. 2, I_1001-I_1006, 2019年7月

中西 敬

- (1) 安田 誠宏・濱 明日香・中西 敬・松下 紘資・長田 紀晃, 浜崎海岸における人工リーフの環境調査およびサンゴ分布特性に関する考察, 土木学会論文集(B2), Vol. 75, No. 2, I_1141-I_1146, 2019年

西田 貴明

- (1) 西田 貴明, 日本のグリーンインフラのあり方—これまでの議論、今後の展望—, 土木学会誌, Vol. 104, No. 10, pp. 10-13, 2019年
- (2) 西田 貴明・大澤 剛士・吉田 丈人・宮川 絵里香, ポスト2020年の生物多様性政策に向けて, 日本生態学会誌, Vol. 69, No. 1, pp. 13-18, 2019年

<危機管理研究部門>

中野 晋

- (1) 中野 晋・金井純子・高橋真理, 平成 30 年 7 月豪雨による肱川の氾濫と保育所での避難行動分析, 河川技術論文集, Vol. 25, pp. 67-72, 2019 年 6 月
- (2) 鈴江 和好・中野 晋, 津波防災として災害危険区域を指定する意義と課題の考察, 土木学会論文集 F6(安全問題), Vol. 75, No. 2, pp. I_47-I_56, 2020 年 3 月
- (3) 井上 惣介・中野 晋, 災害協定に基づき緊急出動業務時の労務災害補償等のあり方, 土木学会論文集 F6(安全問題), Vol. 75, No. 2, pp. I_93-I_98, 2020 年 3 月
- (4) 高橋 真理・中野 晋・井面 仁志・千川原 公彦・小野 修平, 平成 30 年 7 月豪雨における災害ボランティアセンターの運営に関する検討, 土木学会論文集 F6(安全問題), Vol. 75, No. 2, pp. I_227-I_236, 2020 年 3 月
- (5) 湯浅 恭史・中野 晋・岡野 将希, 豪雨被災事例からみる医療機関における浸水被害時の初動対応と事業継続についての考察, 土木学会論文集 F6(安全問題), Vol. 75, No. 2, pp. I_217-I_226, 2020 年 3 月
- (6) 櫻井 祥之・小川 宏樹・中野 晋, 立地適正化計画の居住誘導区域指定における災害リスクの取り扱いに関する研究, 土木学会論文集 F6(安全問題), Vol. 75, No. 2, pp. I_127- I_135, 2020 年 3 月

小川 宏樹

- (1) 櫻井祥之・小川宏樹・中野晋, 立地適正化計画の居住誘導区域指定における災害リスクの取り扱いに関する研究, 土木学会論文集 F6(安全問題), Vol. 75, No. 2, I_127 - I_135, 2019 年

金井 純子

- (1) Junko Kanai, Susumu Nakano, Evacuation Behavior of Facilities for the Elderly in the Heavy Rain of July 2018, Journal of Disaster Research Vol.14 No.6, 922-935, 2019 年 9 月

宇野 宏司

- (1) 荻野 泰志・宇野 宏司, 淡路島沿岸砂浜の粒径・形状と液状化特性の空間的特徴, 土木学会論文集 B3(海洋開発), 第 75 巻, pp. I_781-I_786, 2019 年 7 月
- (2) 宇野 宏司・西脇 郁弥, 兵庫県の発電施設における自然災害被災リスクの定量評価, 土木学会論文集 G 特集号(地球環境研究論文集), 第 75 巻, pp. I_185-I_191, 2019 年 8 月
- (3) 宇野 宏司・柿木 哲哉, 海水準上昇に伴う海岸林及び植生種の消失将来予測, 土木学会論文集 B2(海岸工学), 第 75 巻, No. 2, pp. I_1237-I_1242, 2019 年 10 月
- (4) 木元 峻・宇野 宏司, 神戸市「市民の木・市民の森」の立地特性と生態系サービスの評価, 土木学会論文集 F6(安全問題), 第 75 巻, No. 2, 2020 年 1 月
- (5) 宇野宏司・上野ななみ, 景観及び生態系保全を目的とした事前復興空間スクリーニング手法の提案, 神戸市立工業高等専門学校研究紀要, Vol. 58, pp. 7-12, 2020 年 3 月

6. 3 研究発表等 (名前、発表題目、著者等名、発行所・発表雑誌等の名称、巻・号・ページ、発行または発表年月 など)

<防災研究部門>

馬場 俊孝

- (1) 馬場 俊孝・近貞 直孝・中村 恭之・藤江 剛・尾鼻 浩一郎・三浦 誠一・小平 秀一, アウターライズ地震津波の津波高予測における計算パラメタの依存性, 日本地球惑星科学連合 (JpGU) 2019 大会, 2019 年
- (2) 武田 達・馬場 俊孝・大角 恒雄・藤原 広行, 津波データベースと G-R 則に基づく津波浸水確率, 日本地球惑星科学連合 (JpGU) 2019 大会, 2019 年
- (3) 権 容大・馬場 俊孝・松野 哲男・林 美鶴・市原 寛, 四国沖大陸棚斜面の海底地すべり調査と津波計算, 日本地球惑星科学連合 (JpGU) 2019 大会, 2019 年
- (4) 齋藤 琢也・山下 啓・馬場 俊孝, 南海トラフ巨大地震津波による土砂移動解析, 日本地球惑星科学連合 (JpGU) 2019 大会, 2019 年
- (5) 近貞 直孝・布施 哲治・馬場 俊孝, 海洋への隕石落下による津波の定量評価手法の開発, 日本地球惑星科学連合 (JpGU) 2019 大会, 2019 年
- (6) 近貞 直孝・馬場 俊孝, アウターライズ地震による津波の即時予測手法の再検討, 日本地球惑星科学連合 (JpGU) 2019 大会, 2019 年
- (7) 高橋 光太郎・柏原 健之朗・五十嵐 康彦・馬場 俊孝・堀高 峰・岡田 真, ガウス過程回帰による海底水圧データからの最大津波高予測, 日本地球惑星科学連合 (JpGU) 2019 大会, 2019 年
- (8) 近貞 直孝・馬場 俊孝・布施 哲治, 海洋への隕石落下による津波の即時予測手法の開発, 日本地球惑星科学連合 (JpGU) 2019 大会, 2019 年
- (9) 嶋原 良典・今井 健太郎・岩瀬 浩之・川崎 浩司・根本 信・馬場 俊孝・近貞 直孝・千田 優・有川 太郎, Investigation of variation in multiple tsunami inundation modelling, 日本地球惑星科学連合 (JpGU) 2019 大会, 2019 年
- (10) Baba T, K Imai, K Yamashita, Dispersion Effects on Generation and Propagation of Tsunami caused by Submarine Landslides, 27th IUGG General Assembly in 2019, IUGG19-0988, 2019 年 7 月 13 日
- (11) 馬場 俊孝・宮下 卓也・森 信人・中西 健太・岡田 真人, シナリオ検索および回帰法のための沖合津波観測点の最適配置の検討, 日本地震学会 2019 年秋季大会, S22P-10, 2019
- (12) 馬場 俊孝, 津波予測, パネルディスカッション「南海トラフ巨大地震」, 日本地震学会 2019 年秋季大会, S25, 2019 (招待講演)

武藤 裕則

- (1) 武藤 裕則, 今後の氾濫対策のあり方に関する一考察—台風 19 号災害を受けて, 令和元年 10 月 豪雨災害調査報告会, 2019 年 11 月 29 日

安間 了

- (1) 木下 正高・岩森 光・西川 友章・安間 了・Lagarrigue S・阿部 なつ江・横山 由香・Veloso-Espinosa・A・Rivero Cortes A. I・Lazcano-Prado G. P・Arriagada Bascunan I. A・原口 悟・太田 耕輔・

- 折橋 裕二・中尾 魁史・沼田 翔伍・塩原 肇・杉岡 裕子・伊藤 亜紀・Perez-Estay N, チリ三重会合点における MR1806 ‘EPIC’ 航海 Leg2 調査概要, 日本地球惑星科学連合 2019 年大会, SCG60-01, 2019 年 5 月 27 日 (26-30)
- (2) Yokoo Y, Asai K, Horii S, Anma R, Shiva M and Shin K-C, Influences of soil dust, sea salt And anthropogenic activities on ionic and Sr isotopic compositions of wet deposition in Iran, Japan Geoscience Union Meeting 2019, Abstracts HTT1805, 2019 年 5 月 28 日
- (3) Anma R, Shin K-C, Watanabe C, Tuji A, pXRF analyses on Assyrian sculptures, Japan Geoscience Union Meeting 2019, Abstracts HTT21-05, 2019 年 5 月 29 日
- (4) 横尾 頼子・阪本 千尋・北村 篤志・安間 了・Shiva M, イラン 7 都市の降水中に含まれる不溶性物質の鉱物組成と元素組成の地域的特徴, 日本地球惑星科学連合 2019 年大会, MIS09-02, 2019 年 5 月 30 日 (26-30)
- (5) 佐藤 亜樹・折橋 裕二・中井 俊一・新正 裕尚・ホセ ナランホ・安間 了(2019), チリ南部火山地帯中央部における島弧火山岩中のホウ素およびその他微量元素の特徴, 日本地球化学会第 66 年会, 2019 年 9 月 17 日～19 日

蔣 景彩

- (1) 蔣 景彩・中野 晋, 平成 30 年 7 月豪雨による福山市勝負迫池の被害調査, 日本地すべり学会第 58 回研究発表会, 2019 年 8 月 22 日
- (2) 蔣 景彩・中野 晋, 平成 30 年 7 月豪雨による福山市勝負迫池の決壊被害について, 第 38 回日本自然災害学会学術講演会, 2019 年 9 月 22 日
- (3) 蔣 景彩, 千葉市・市原市の土砂災害について, 令和元年 10 月豪雨災害調査報告会, 2019 年 11 月 29 日

西山 賢一

- (1) 西山 賢一, 西日本豪雨災害報告－四国地方土砂災害－, 日本応用地質学会平成 31 年度シンポジウム, 2019 年 6 月
- (2) 西山 賢一, 高知県大豊町で発生した斜面崩壊, 2018 年 7 月豪雨災害調査団報告会, 日本応用地質学会, 2019 年 6 月
- (3) 西山 賢一, 西日本で多発する土石流災害 - 平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨から 10 年, 日本地質学会第 126 年学術大会, 2019 年 9 月 25 日

田村 隆雄

- (1) 田村 隆雄, 降雨の規模と特性について, 令和元年 10 月豪雨災害調査報告会, 2019 年 11 月 29 日

上野 勝利

- (1) 前田 柊・上野 勝利・柳 振錫, マイコンと相関法を利用した音響発生個所の同定－埋設管の漏水を対象に－, 令和元年度地盤工学会四国支部技術研究発表会, 前田 柊, 2019 年 11 月
- (2) 上野 勝利・林 あかね・原 利幸, 残置雨水管を有する歩道に隣接する民地の地下空洞について, 令和元年度地盤工学会四国支部技術研究発表会, 林 あかね, 2019 年 11 月

- (3) 上野 勝利・神田 幸正・藤川 誠次・遠山 登・小林 昌弘・中川 頌将, 撫養港周辺における微地形別の液状化強度特性について, 令和元年度地盤工学会四国支部技術研究発表会, 中川 頌将, 2019年11月

<環境研究部門>

鎌田 磨人

- (1) 鎌田 磨人・松尾 征紀・飯山 直樹, 徳島県黒沢湿原における植物群落と絶滅危惧植物の分布, 第62回日本生態学会中国・四国地区大会, 2019年5月12日
- (2) 朝波 史香・伊東 啓太郎・鎌田 磨人, 福岡県宗像市における海岸マツ林の保全活動の構造と仕組み, 第62回日本生態学会中国・四国地区大会, 2019年5月12日
- (3) 名田 雄一・飯山 直樹・鎌田 磨人, 徳島県・伊島におけるササユリの生育環境推定に基づく保全再生方針の提案, 第62回日本生態学会中国・四国地区大会, 2019年5月12日
- (4) 鎌田 磨人・松尾 扶美・山口 恵大・飯山 直樹, 自伐林家・橋本氏の環境認識と林業地の植生構造, 第29回日本景観生態学会大会, 2019年6月1日
- (5) 森定 伸・野崎 達也・小川 みどり・鎌田 磨人, 高知県大岐浜における海岸クロマツ林から照葉樹林への遷移過程, 第29回日本景観生態学会大会, 2019年6月1日
- (6) 朝波 史香・藤田 和歌子・鎌田 磨人, 佐賀県唐津市「虹の松原」の保全活動におけるガバナンスの仕組み, 第29回日本景観生態学会大会, 2019年6月1日
- (7) 伊勢 紀・鎌田 磨人, 自然公園における「証拠に基づく政策(WBPM)」の導入可能性と課題, 第29回日本景観生態学会大会, 2019年6月1日
- (8) Asanami F, Kamada M, Local festival as a key for sustaining coastal pine forest of biocultural landscape, 10th IALE World Congress(Milan, Italy), 2019年7月4日
- (9) Nada Y, Iiyama N, Watanabe M, Kamada M, Finding potentially suitable sites for restoring endangered lily (*Lilium japonicum*) in Ishima island, Tokushima, Japan, 10th IALE World Congress(Milan, Italy), 2019年7月4日
- (10) Kamada M, Iwasa M, Imai Y, Multi-scale evaluation on availability of paddy fields as foraging habitat for wintering hoddess crane in Tokushima, Japan. ICLEE2019(Cheonan, South Korea), 2019年11月1日
- (11) Asanami F, Kamada M, Governance system in collaborative activities for keeping coastal pine forest in Karatsu City, Japan. ICLEE2019(Cheonan, South Korea), 2019年11月1日
- (12) 鎌田 磨人・朝波 史香, 海岸マツ林を将来に引き継ぐための地域ガバナンス, 第35回ニッセイ財団環境問題助成研究ワークショップ「気候変動と人口減少時代の防災・減災－生態系減災という方法」, 2020年1月25日

上月 康則

- (1) 小山 翔太郎・上月 康則・山中 亮一・井若 和久・森川 瑞生, 逃げ地図を用いたブロック塀倒壊による避難路閉塞の影響評価について, 土木学会四国支部技術研究発表会, 2019年6月1日
- (2) 住友 裕紀・上月 康則・渡辺雅子・林 友海・松岡 慶樹・岡田 直也・山中 亮一, 吉野川河口干潟におけるルイスハンミョウの産卵と幼虫生息場所の制限要因, 土木学会四国支部技術研究発表会,

2019年6月1日

- (3) 橋上 和生・上月 康則・田辺 尚輝・岩見 和樹・平川 倫・山中 亮一，貧酸素と無酸素環境中でのチチブの行動変化について，土木学会四国支部技術研究発表会，2019年6月1日
- (4) 大石 真平・上月 康則・松重 摩耶・野口 勝稀・岩雲 賢俊・前田 真里・山中 亮一，ヤマトオサガニを対象とした対話型干潟環境学習の視覚教材に関する検討，土木学会四国支部技術研究発表会，2019年6月1日
- (5) 米田 佳峻・山中 亮一・宮内 直樹・森 紗綾香・藍澤 夏美・戸田 涼介・上月 康則・松重 摩耶，尼崎運河の人工干潟におけるヨシの有効利用に関する検討，土木学会四国支部技術研究発表会，2019年6月1日
- (6) 神澤 慶伍・山中 亮一・戸田 涼介・森 紗綾香・藍澤 夏美・宮内 尚輝・上田 敦史・上月 康則，尼崎運河での干潟づくり活動による生態系創出効果に関する実験，土木学会四国支部技術研究発表会，2019年6月1日

山中 亮一

- (1) 藤崎 康平・大谷 壮介・山中 亮一・上月 康則，過栄養域である尼崎運河の時空間的な水質分布と二酸化炭素フラックス，瀬戸内海研究フォーラム，Vol. 23，2019年
- (2) 宮内 尚暉・山中 亮一・上月 康則，尼崎運河水質浄化施設での里海づくり活動によるグリーンインフラ効果について，瀬戸内海研究フォーラム，Vol. 23，2019年
- (3) 岩見 和樹・上月 康則・山中 亮一，食物網を考慮した尼崎運河における生物生息場創出に関する研究，瀬戸内海研究フォーラム，Vol. 23，2019年
- (4) 宮内 尚暉・山中 亮一・上月 康則，尼崎運河の環境再生活動における関係価値の評価の試み，土木学会年次講演会，Vol. VII，7-8，2019年
- (5) 戸田 涼介・山中 亮一・上月 康則，尼崎運河での全層貧酸素化の発生過程に関する一考察，土木学会年次講演会，Vol. VII，9-10，2019年
- (6) 松重 摩耶・上月 康則・山中 亮一，大学講義における環境教育の質的転換の試みー授業方略概念図の作成ー，日本環境教育学会，13，2019
- (7) Sadao Nakaoka, Yasunori Kozuki, Ryoichi Yamanaka, JYUNKAN Activity in the Amagasaki Canal ネイチャークラブ, Maya Matsushige, Proceeding of International Conference, G20 spouse Program, 2019年
- (8) 松重 摩耶・上月 康則・山中 亮一，学習者の学び方に着目した環境教育の質的転換に関する試みー沿岸環境を対象とした講義事例からー，日本沿岸域学会，2019年7月19日
- (9) 住友 裕紀・上月 康則・渡辺雅子・林 友海・山中 亮一，吉野川河口干潟におけるルイスハンミョウの産卵と幼虫生息場所の制限要因，土木学会四国支部技術研究発表会講演概要集，2019年
- (10) 橋上 和生・上月 康則・田辺 尚輝・岩見 和樹・山中 亮一，貧酸素と無酸素環境中でのチチブの行動変化について，土木学会四国支部技術研究発表会講演概要集，2019年
- (11) 大石 真平・上月 康則・松重 摩耶・野口 勝稀・山中 亮一，ヤマトオサガニを対象とした対話型干潟環境学習の視覚教材に関する検討，土木学会四国支部技術研究発表会，2019年
- (12) 米田 佳峻・山中 亮一・宮内 直樹・戸田 涼介・上月 康則，尼崎運河の人工干潟におけるヨシの有効利用に関する検討，土木学会四国支部技術研究発表会講演概要集，2019年

- (13) 神澤 慶伍・山中 亮一・戸田 涼介・宮内 尚輝・上月 康則, 尼崎運河での干潟づくり活動による生態系創出効果に関する実験, 土木学会四国支部技術研究発表会講演概要集, 2019年

渡辺 公次郎

- (1) 渡辺 公次郎・栗川 智成・山中 英生・奥嶋 政嗣, 災害の激甚化を想定した災害リスク評価と土地利用の方向性に関する研究・その1 評価の考え方, 日本建築学会四国支部研究報告集, No. 19, pp. 89-90, 2019年5月
- (2) 栗川 智成・渡辺 公次郎・山中 英生・奥嶋 政嗣, 災害の激甚化を想定した災害リスク評価と土地利用の方向性に関する研究・その2 徳島都市圏における評価, 日本建築学会四国支部研究報告集, No. 19, pp. 91-92, 2019年5月
- (3) Kojiro Watanabe, A Study on Farmland Change with Flood Disaster Mitigation, 16th International Conference on Computers in Urban Planning and Urban Management, Wuhan, (ポスター発表), 2019年7月
- (4) 渡辺 公次郎, 災害の激甚化を想定した災害リスク評価に関する研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集, Vol.F-1, pp.371-372, 2019年9月
- (5) Kojiro Watanabe and Yasunori Muto, An Evaluation of the Living Environment with Flood Disaster Risk in the Lowland of Japanese Depopulation Area, The 4th IAG' i Symposium, 3-1, 2019年10月
- (6) Kojiro Watanabe, Hideo Yamanaka and Masashi Okushima, Disaster Risk Evaluation Considering Climate Change for Land Use Planning, Proceedings of International Conference on Climate, Disaster Management and Environmental Sustainability, pp.573-578, 2019年12月
- (9) 渡辺 公次郎, 流域を空間単位とした土地利用の評価に関する研究, 第13回四国GISシンポジウム, 2020年2月
- (10) 栗川 智成・渡辺 公次郎, 地方都市における災害リスクを反映した土地利用計画策定に関する基礎的検討, 第13回四国GISシンポジウム, 2020年2月

中西 敬

- (1) 濱 明日香・安田 誠宏・中西 敬・松下 紘資, 浜崎海岸における人工リーフの環境調査およびサンゴ分布特性に関する考察, 平成30年度土木学会関西支部年次学術講演会, 2019年5月
- (2) 中西 敬・小野 慶市・西村 博一・佐藤 一道, 「酒田港大浜海岸における生物多様性創出実験」経過報告(その3)～多様な主体による港湾の環境創出と利活用～, 講演概要集, pp.74-80, 2020年1月15日

小串 重治

- (1) 竹村 紫苑・牧野 光琢・小串 重治, インドネシア漁民との協働による沿岸域モニタリングシステムの開発, 日本生態学会第66回全国大会, 2019年3月ポスター発表
- (2) 丹波 英之・今井 浩介・鈴木 俊輔・清水 龍・小串 重治, UAVに搭載した熱赤外センサーにより計測した河川水の表面温度と水草分布との関係, 応用生態工学22(2), 2020年

西田 貴明

- (1) 西田 貴明, 自由集会「グリーンインフラの推進に向けた現場技術者の役割」, 応用生態工学会第 23 回広島大会, 2019 年 9 月 27 日, コメンテーター
- (2) 西田 貴明, Eco - DRR の経済学的課題 - 不確実性と政策展開 諸外国と日本におけるグリーンインフラの政策的位置づけ, 2019 年度環境経済政策学会企画集会, 2019 年 9 月 28 日,
- (3) 西田 貴明, 生態学と政策、研究と実務を繋ぐ:COP10 からの 10 年で出来たこと、出来なかったこと 趣旨説明、及びこれまでの取り組み(政策), 第 67 回日本生態学会名古屋大会シンポジウム, 2020 年 3 月 6 日

<危機管理研究部門>

小川 宏樹

- (1) 小川 宏樹, 令和元年台風 19 号の千曲川氾濫による建物被害, 2019 年度徳島建築研究発表会(建築学会四国支部徳島支所主催), 徳島大学(徳島市), 2019 年 11 月 23 日
- (2) 櫻井 祥之・小川 宏樹・中野 晋, 立地適正化計画の居住誘導区域指定における災害リスクの取り扱いに関する研究, 土木学会安全問題研究討論会'19 資料集, pp. 147-156, 土木学会講堂(東京都), 2019 年 11 月 27 日

中野 晋

- (1) 中野 晋, 2016 年鳥取県中部地震における保育所の被災と災害対応, 日本保育学会第 72 回大会, 2019 年 5 月
- (2) 中野 晋・蔣 景彩・湯浅 恭史, 宇和島市吉田町の孤立地区での豪雨災害時の危機対応に学ぶ, 土木学会四国支部技術研究発表会, 2019 年 6 月
- (3) 中野 晋・金井 純子, 平成 30 年 7 月豪雨における愛媛県肱川周辺の高齢者施設の緊急対応, 日本地域福祉学会第 33 回大会, 2019 年 6 月
- (4) 鈴江 和好・中野 晋・青江 有理, 津波浸水想定区域におけるアンケート調査と GIS の活用による住居移転の可能性についての研究, 土木学会土木計画学研究発表会第 59 回大会, 2019 年 6 月
- (5) 中野 晋・金井 純子・高橋 真理, 平成 30 年 7 月豪雨による肱川の氾濫と保育所での避難行動分析, 2019 年度河川技術に関するシンポジウム, 2019 年 6 月
- (6) 中野 晋・高橋 真里, 平成 30 年 7 月豪雨における宇和島市内の保育園の被災と災害対応, 土木学会年次学術講演会, 2019 年 9 月 5 日
- (7) 妹尾 淳史・中野 晋, 平成 30 年 7 月豪雨における京都府福知山市での浸水被害調査, 土木学会年次学術講演会, 2019 年 9 月 5 日
- (8) 中野 晋, 2016 年鳥取県中部地震における倉吉市内の学校園の災害対応, 日本安全教育学会山形大会, 2019 年 9 月 7 日
- (9) 中野 晋・高橋 真理, 平成 30 年 7 月豪雨による宇和島市内の中小河川の氾濫と浸水被害を受けた保育園の対応, 自然災害学会学術講演会, 2019 年 9 月 21 日
- (10) 高橋 真理・中野 晋・井面 仁志・千川原 公彦・小野 修平, 平成 30 年 7 月豪雨における災害ボランティアセンターの運営に関する検討, 土木学会安全問題研究討論会'19, 2019 年 11 月 27 日
- (11) 中野 晋, 千曲川の氾濫による長野市内の浸水被害, 令和元年 10 月豪雨災害調査報告会, 2019 年

11月29日

- (12) 中野 晋・金井 純子・蔣 景彩・徳永 雅彦・加藤 駿平, 平成30年豪雨による三原市本郷町の浸水被害調査, 土木学会四国支部令和元年自然災害フォーラム論文集, pp. 29-34, 2019年12月16日
- (13) 中野 晋・金井 純子・田村 隆雄・小川 宏樹・蔣 景彩・村田 明広・三上 卓・圓谷 政貴, 令和元年台風19号による千曲川と越辺川の氾濫被害(速報), 土木学会四国支部令和元年自然災害フォーラム論文集, pp. 61-66, 2019年12月16日
- (14) 川瀬 公美子・中野 晋, 大規模災害における受援体験インタビューから被災地支援を考察する, 土木学会四国支部令和元年自然災害フォーラム論文集, pp. 41-44, 2019年12月16日
- (15) 根来 慎太郎(指導教員中野 晋), 西日本豪雨災害発生後における災害復旧工事の入札不調・不落についての調査と考察, 土木学会四国支部令和元年自然災害フォーラム論文集, pp. 85-88, 2019年12月16日
- (16) 蔣 景彩・中野 晋, 地震・豪雨によるため池の被災事例から見た防災減災上の課題, 21世紀の南海地震と防災, Vol. 14, pp. 37-42, 2019年12月16日
- (17) 根来 慎太郎(指導教員中野 晋), 地方建設企業連携の取組から見えてきた事業継続への取組の意義と今後の展開, 21世紀の南海地震と防災, Vol. 14, pp. 43-48, 2019年12月16日
- (18) 川瀬 公美子・中野 晋, 災害時緊急スクールカウンセラー派遣をICSの視点で考える, 21世紀の南海地震と防災, Vol. 14, pp. 83-88, 2019年12月16日

上月 康則

- (1) 上月 康則, 岩手県山田町田の浜地区での内水被害について, 令和元年10月豪雨災害調査報告会, 2019年11月29日
- (2) 松重 摩耶・上月 康則・小山 翔太郎・山中 亮一・佐々木 智一・宮原 豪一, アイドルによる防災の呼びかけ効果について, 令和元年自然災害フォーラム&21世紀の南海地震と防災, pp. 77-80, 2019年12月16日
- (3) 松重 摩耶・上月 康則・小山 翔太郎・山中 亮一・井若 和久, 親子を対象とした「ツナミ避難ゲームⅡ」の防災学習効果について, 令和元年自然災害フォーラム&21世紀の南海地震と防災, pp. 89-94, 2019年12月16日

山中 亮一

- (1) 松重 摩耶・上月 康則・小山 翔太郎・山中 亮一・佐々木 智一・宮原 豪一, アイドルによる防災の呼びかけ効果について, 令和元年自然災害フォーラム&21世紀の南海地震と防災, pp. 77-80, 2019年12月16日
- (2) 松重 摩耶・上月 康則・小山 翔太郎・山中 亮一・井若 和久, 親子を対象とした「ツナミ避難ゲームⅡ」の防災学習効果について, 令和元年自然災害フォーラム&21世紀の南海地震と防災, pp. 89-94, 2019年12月16日
- (3) 松重 摩耶・上月 康則・山中 亮一, イベント型防災学習での「振り返り」と「評価」の方法に関する考察, 土木学会年次講演会, Vol. CS, 9-10, 2019年
- (4) 真鍋 岳・尾野 薫・安田 誠宏・山中亮一・山中 英生, 徳島県阿南市橘地区防災公園における住民の利用実態と選好特性, 土木計画学研究・講演集, Vol. 59, 2019年

- (5) 小山 翔太朗・上月 康則・山中 亮一・井若 和久・藤川 瑞生, 逃げ地図を用いたブロック塀倒壊による避難路閉塞の影響評価について, 土木学会四国支部技術研究発表会講演概要集, 2019 年

湯浅 恭史

- (1) 湯浅 恭史・中野 晋・蔣 景彩, スタジアム防災プロジェクトの取り組みと今後の課題, 土木学会四国支部技術研究発表会, 2019 年 5 月
- (2) 湯浅 恭史・中野 晋・蔣 景彩, スタジアム防災プロジェクトの取り組み, 土木学会全国大会, 2019 年 9 月
- (3) 湯浅 恭史・中野 晋・岡野 将希, 豪雨被災事例からみる医療機関における浸水被害時の初動対応と事業継続についての考察, 土木学会安全問題研究討論会' 19, 2019 年 11 月 27 日
- (4) 湯浅 恭史, 福島県内での被害状況について, 令和元年 10 月豪雨災害調査報告会, 2019 年 11 月 29 日
- (5) 湯浅 恭史・中野 晋・岡野 将希, 徳島県内の医療機関における自然災害リスク対策の現状と今後の課題, 21 世紀の南海地震と防災, Vol. 14, pp. 69-72, 2019 年 12 月 16 日
- (6) 湯浅 恭史・中野 晋, 徳島県内の医療機関における自然災害リスク対策の現状と今後の課題, 第 25 回日本災害医学会学術集会, 2020 年 2 月

金井 純子

- (1) 金井 純子, 豪雨災害に対する高齢者施設の避難確保計画及び避難訓練の実効性を高める研修ツールの開発, 令和元年河川情報センター研究助成成果報告会, 2019 年 5 月 23 日
- (2) 金井 純子, 「南海トラフ地震に関連する情報(臨時)」に対する高齢者施設の課題, 2019 年度土木学会四国支部第 25 回技術研究発表会, 2019 年 6 月 1 日
- (3) 金井 純子, 平成 30 年 7 月豪雨における小田川周辺の高齢者施設の避難行動, 日本地域福祉学会第 33 回大会, 2019 年 6 月 8 日
- (4) 金井 純子, 高齢者施設向けの災害時入居者移送訓練教材の開発, 第 38 回日本自然災害学会学術講演会, 2019 年 9 月 22 日
- (5) 金井 純子, 高齢者施設の浸水被害について, 令和元年 10 月豪雨災害調査報告会, 2019 年 11 月 29 日
- (6) 金井 純子・中野 晋, 洪水時の高齢者施設における事業所間関連の課題, 土木学会四国支部令和元年自然災害フォーラム論文集, pp. 81-84, 2019 年 12 月 16 日
- (7) 金井 純子, 洪水時の高齢者施設における事業所間連携の課題, 令和元年自然災害フォーラム&第 14 回南海地震四国地域学術シンポジウム, 2019 年 12 月 16 日

宇野 宏司

- (1) 宇野 宏司・上野 ななみ, 景観及び生態系保全を目的とした事前復興空間スクリーニング手法の提案, 地域安全学会梗概集 Vol. 43, pp. 95-96, 2019 年 5 月
- (2) 木元 峻・宇野 宏司, 自然公園における自然災害被災リスクの空間的特徴, 2019 年度土木学会関西支部年次学術講演会公演概要集, VII-2 (p. 2), 2019 年 5 月
- (3) 黒田 るな・宇野 宏司・柿木 哲哉, 自然公園における自然災害被災リスクの空間的特徴, 2019 年度土木学会関西支部年次学術講演会公演概要集, VII-8 (p. 2), 2019 年 5 月

- (4) Kohji Uno, Tetsuya Kakinoki, A Fundamental Study on ECO-DRR Function of Beaches along Kii Channel, Proceedings of 2019 Coastal sediment, pp.778-787, St. Petersburg, FL, USA, 2019年5月
- (5) 宇野 宏司・上野 ななみ, 景観及び生態系保全を目的とした事前復興空間スクリーニング手法の提案, 地域安全学会梗概集, Vol. 43, pp.95-96, 2019年6月
- (6) 荻野 泰志・宇野 宏司, 淡路島沿岸砂浜の粒径・形状と液状化特性の空間的特徴, 土木学会論文集 B3(海洋開発), 第75巻, pp. I_781-I_786, 2019年7月
- (7) 宇野 宏司・西脇 郁弥, 兵庫県の発電施設における自然災害被災リスクの定量評価, 土木学会論文集 G 特集号(地球環境研究論文集), 第75巻, pp. I_185-I_191, 2019年8月
- (8) Kohji Uno, Tomoki Takada, Gozo Tsujimoto, Tetsuya Kakinoki, An Examination on the Tsunami Suffered Risk by Nankai Earthquake for Shrines near Pacific Coast in Shikoku Island, Proceedings of 2019 IAHR Congress, in printing, Panama City, Panama, 2019年9月
- (9) 宇野 宏司・黒田 るな, 大阪湾圏域における文化財・観光資源・地域資源の浸水リスク評価, 第38回日本自然災害学会学術講演会講演概要集, pp.143-144, 2019年9月
- (10) 黒田 るな・宇野 宏司, 自然公園における自然災害被災リスクの空間的特徴, 神戸高専産金学官技術フォーラム'19講演会講演概要集, p.16, 2019年11月
- (11) 重松 直樹・宇野 宏司, 海面上昇に伴う淡路島沿岸砂浜の消失将来予測, 神戸高専産金学官技術フォーラム'19講演会講演概要集, p.17, 2019年11月
- (12) 木元 峻・宇野 宏司, 神戸市内「市民の木・市民の森」の立地特性と生態系サービスの評価, 神戸高専産金学官技術フォーラム'19講演会講演概要集, p.21, 2019年11月
- (13) 齋藤 輝・宇野 宏司, 持続可能なビオトープ形成に向けた構成生物の移入前後の水環境の比較検証, 神戸高専産金学官技術フォーラム'19講演会講演概要集, p.22, 2019年11月
- (14) 荻野 泰志・宇野 宏司, 淡路島沿岸砂浜の液状化特性に関する擬似植生を用いた実験的研究, 神戸高専産金学官技術フォーラム'19講演会講演概要集, p.23, 2019年11月
- (15) 河田 真穂・宇野 宏司, バックウォーター現象に関する数値解析的検証, 神戸高専産金学官技術フォーラム'19講演会講演概要集, p.24, 2019年11月
- (16) 松本 成人・宇野 宏司, 豪雨時における避難情報伝達の困難さに関する実験的検討, 神戸高専産金学官技術フォーラム'19講演会講演概要集, p.28, 2019年11月
- (17) 谷口 夏海・宇野 宏司, 被災地における災害地名の時空間履歴と被災リスク表示の有効性に関する究, 神戸高専産金学官技術フォーラム'19講演会講演概要集, p.31, 2019年11月

三上 卓

- (1) 中田 成智・三上 卓, 「災害観測、情報収集・共有を可能にする 地域特化型災害情報システム」, 日本災害情報学会第21回学会大会, 2019年10月20日

徳永 雅彦

- (1) 徳永 雅彦, 栃木県佐野市の浸水被害について, 令和元年10月豪雨災害調査報告会, 2019年11月29日

6. 4 受賞・表彰（名前、授与機関名、受賞年月日 など）

1) 2019 年度河川技術に関するシンポジウム優秀発表者賞

中野 晋, 土木学会水工学委員会, 平成 30 年 7 月豪雨による肱川の氾濫と保育所での避難行動分析,
2019 年 6 月 13 日

2) 令和元年度土木学会全国大会第 74 回年次学術講演会優秀講演者表彰

松重 摩耶, 土木学会, イベント型防災学習での「振り返り」と「評価」の方法に関する考察, 2019
年 11 月 11 日

3) e - とくしま推進財団表彰（高等教育機関の部）

国立大学法人徳島大学大学院先端技術科学教育部・チーム光原, 公益財団法人 e - とくしま推進財
団, 2020 年 1 月 28 日

6. 5 その他

西村 明儒

- (1) パネルディスカッション4 これでもいいのか、遺体・遺族対応！, 第 25 回日本災害医学会総会・学
術集会, 2020 年 2 月 20 日, パネルディスカッション座長

中西 敬

- (1) 大阪湾フォーラムプレイベント「見守りベ이스クール・環境クルーズ」, 大阪湾見守りネット・国
土交通省, 2019 年 10 月 6 日

上月 康則

- (1) 日本放送協会徳島放送局, 感謝状, 2020 年 3 月 13 日

Ⅲ 徳島大学環境防災研究センター規則

平成16年2月20日

規則第1821号制定

(設置)

第1条 徳島大学（以下「本学」という。）に、徳島大学環境防災研究センター（以下「センター」という。）を置く。

(目的)

第2条 センターは、本学において地域の防災と自然環境保全に関する研究を推進するとともに、地域に密着した活動を通して地域貢献の責務を果たすことを目的とする。

(業務)

第3条 センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 地域防災に関する研究と地域支援
- (2) 地域の自然環境保全に関する研究と地域支援
- (3) 安全・安心な地域社会の形成に関する研究と地域支援
- (4) その他、地域の防災と自然環境保全に関する研究教育に必要な事項

(組織)

第4条 前条の目的を達成するため、センターに次の部門を置く。

- (1) 防災研究部門
- (2) 災害医療研究部門
- (3) 環境研究部門
- (4) 危機管理研究部門

(職員)

第5条 センターに次の職員を置く。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) 部門長
- (4) 専任教員（特任教員を含む。以下同じ。）
- (5) 部門スタッフ
- (6) その他必要な職員

(センター長及び副センター長)

第6条 センター長は、センターの専任教授のうちから第7条に規定する運営委員会の意見を聴いて、学長が命ずる。

2 センター長は、センターの業務を掌理する。

- 3 副センター長は、センターの専任教授又は准教授のうちから第7条に規定する運営委員会の意見を聴いて、学長が命ずる。
- 4 副センター長は、センター長の職務を補佐する。
- 5 センター長及び副センター長の任期は、2年とする。ただし、センター長及び副センター長が任期の途中で欠員となった場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 センター長及び副センター長は、再任されることができる。

(部門長及び部門スタッフ)

第6条の2 部門長は、第7条に規定する運営委員会の意見を聴いて、センター長が命じ、又は委嘱する。

- 2 部門スタッフは、部門長の推薦に基づき、センター長が命じ、又は委嘱する。
- 3 部門長の任期は、2年とする。ただし、部門長が任期の途中で欠員となった場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 部門長は、再任されることができる。

(専任教員)

第6条の3 専任教員は、センターの運営を補助し、所属する部門の業務を処理する。

(運営委員会)

第7条 センターに、業務の計画と実施に関して必要な事項を審議するため、環境防災研究センター運営委員会(以下「運営委員会」という。)を置く。

第8条 運営委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) センターの管理運営の基本方針に関する事項
- (2) センターの事業計画に関する事項
- (3) センターの予算・決算に関する事項
- (4) センターに係る人事に関する事項
- (5) センターの自己点検・評価に関する事項
- (6) その他センターの管理運営と業務に関する必要な事項

第9条 運営委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) 部門長
- (4) 専任教員
- (5) その他運営委員会が必要と認めた者

2 前項第5号の委員は、学長が命じる。

第9条の2 前条第1項第5号の委員の任期は、2年とする。ただし、当該委員が任期の途中で欠員

となった場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前項の委員は、再任されることができる。

第10条 運営委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

2 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、副センター長が、その職務を代理する。

第11条 運営委員会は、委員の過半数の出席により成立する。

2 議事は、出席した委員の過半数の賛成をもって決し、賛否同数のときは、議長の決するところによる。

3 運営委員会が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

(部門長連絡会議)

第12条 センター業務の企画と実施に必要な情報交換と相互連絡を密にするとともに、運営委員会の委嘱により、自己点検・評価を実施するため、部門長連絡会議（以下「連絡会議」という。）を開催する。

2 連絡会議は、センター長が招集する。

3 連絡会議には部門長のほかセンター長及び副センター長が出席する。

(専門委員会)

第13条 運営委員会に専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の所掌事項、組織及び運営に関し必要な事項は、運営委員会が定める。

(事務)

第14条 センターに関する事務は、研究・社会連携部産学連携・研究推進課において処理する。

(雑則)

第15条 この規則に定めるもののほか、センターの運営に関し必要な事項は、センター長が別に定める。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 この規則施行後最初に任命されるセンター長、副センター長及び部門主任は、第6条第3項の規定にかかわらず、学長が選出し、命ずるものとし、その任期は、同条第5項の規定にかかわらず、平成17年3月31日までとする。

3 この規則施行後、最初に任命される第9条第1項第3号の委員の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、平成17年3月31日までとする。

附 則（平成18年3月31日規則第123号改正）

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成18年5月16日規則第3号改正）

- 1 この規則は、平成18年5月16日から施行し、この規則による改正後の徳島大学環境防災研究センター規則の規定は、平成18年4月1日から適用する。
- 2 この規則施行後、最初に任命される総務担当の副センター長の任期は、第6条第5項の規定にかかわらず、平成19年3月31日までとする。

附 則（平成18年8月9日規則第19号改正）

この規則は、平成18年8月9日から施行する。

附 則（平成19年2月16日規則第42号改正）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成19年3月16日規則第73号改正）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成21年3月24日規則第101号改正）

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（平成22年2月26日規則第25号改正）

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成25年3月19日規則第89号改正）

- 1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 徳島大学環境防災研究センター研究生規則（平成18年度規則第20号）は、廃止する。

附 則（平成26年9月19日規則第11号改正）

- 1 この規則は、平成26年10月1日から施行する。
- 2 この規則施行後、最初に任命される室長の任期は、第6条の3第3項の規定にかかわらず、平成27年3月31日までとする。

附 則（平成27年3月17日規則第40号改正）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成28年3月24日規則第98号改正）

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成29年3月21日規則第48号改正）

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成30年3月8日規則第64号改正）

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

連絡先

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島2丁目1番地
徳島大学環境防災研究センター
Tel : 088-656-8965 Fax : 088-656-8017
E-mail:office@rcmode.net